

令和4年4月28日

令和 3 年度政務活動費に係る収支報告書

青森県議会議長 三橋 一三 殿

青森県議会議員 今 博



1 収入

(政務活動費交付額) 3,720,000 円

2 支出

経 費	金額(円)	主 な 内 容
調査研究費	686,405	県内外調査
研 修 費	0	
広聴広報費	1,898,016	県政報告会印刷代他
要請陳情等活動費	1,500	県への要請陳情
会 議 費	1,375	県立高校入学式出席等
資料作成費	0	
資料購入費	92,438	新聞購読料、書籍購入費
事務所費	58,502	電気、ガス、水道、灯油
事務費	92,309	電話、コピー機保守管理料
人 件 費	960,000	事務員給油
合 計	3,790,545	

3 差引

(収入額－支出額) △ 70,545 円

1 所在地等

- 所在地 五所川原市みどり町4丁目124-7
- 電話番号 0173-35-4977
- 延べ床面積 57.5 m²

2 事務所の設置形態

- 自宅等に設置
- 上記以外
 - 自己所有物
 - 賃借物件
 - 所有者
 - 賃貸借契約先:
 - 第三者
 - 関連会社
 - 親族
 - 生計は同一である
 - 生計は別である

3 他用途との兼用の有無

- 有
 - 後援会事務所
 - 政党事務所
 - 自宅等
 - その他 []
- 無
 - 政務活動専用

使用実態による場合

按分率	
-----	--

- 使用面積割
 - [事務所使用面積 m²のうち、政務活動の使用面積 m²]
- 使用時間割
 - [事務所使用時間 のうち、政務活動の使用時間]
- その他 []

使用実態によることが著しく困難な場合

按分率	1/3
-----	-----

※別に後援会や政党の事務所がある場合は、参考までにその名称と所在地を記入願います。

・後援会	名称 こんひろし後援会連合会
	所在地 五所川原市みどり町124-7
・政党	名称 立憲民主党五所川原支部
	所在地 五所川原市みどり町124-7

4 事務所費の支出状況等

項目	支払額/月	按分率	按分による政務活動費充当額/月
<input type="checkbox"/> 事務所賃借料	円		円

項目	支払額/月	按分率	按分による政務活動費充当額/月	台数
<input type="checkbox"/> 駐車場賃借料	円		円	台

項目	按分率	備考	項目	按分率	備考
光熱水費	<input checked="" type="checkbox"/> 電気代	1/3	その他	<input type="checkbox"/>	
	<input checked="" type="checkbox"/> ガス代	1/3		<input type="checkbox"/>	
	<input checked="" type="checkbox"/> 水道代	1/6		<input type="checkbox"/>	
	<input checked="" type="checkbox"/> 灯油代	1/6		<input type="checkbox"/>	
		水道メーターが隣接する自宅と兼用のため			
		灯油タンクが隣接する自宅と兼用のため			

※光熱水費等について、上記3と異なる按分率を用いる場合は、備考欄にその理由を記入すること。

費目ごとの^{あん}按分率一覧

議員名 今 博

1 事務費

(1) 固定電話・ファクシミリ(番号ごとに記載)

電話 ファクシミリ (番号 0173 - 35 - 4977) 自宅設置 事務所設置

政務活動以外にも使用 政務活動専用

後援会活動 政党活動 私的活動

実態による場合
 通話時間
 その他 []

実態によることが著しく困難な場合

あん按分率	1/3
-------	-----

電話 ファクシミリ (番号 0173 - 33 - 1227) 自宅設置 事務所設置

政務活動以外にも使用 政務活動専用

後援会活動 政党活動 私的活動

実態による場合
 通話時間
 その他 []

実態によることが著しく困難な場合

あん按分率	1/3
-------	-----

(2) ネット回線使用料・プロバイダ料

契約先 () 自宅設置 事務所設置

政務活動以外にも使用 政務活動専用

後援会活動 政党活動 私的活動

実態による場合
 接続時間
 その他 []

実態によることが著しく困難な場合

あん按分率	
-------	--

(3) 携帯電話 (番号 - -)

政務活動以外にも使用

後援会活動 政党活動 私的活動

実態による場合
 通話時間
 その他 []

実態によることが著しく困難な場合

あん按分率	
-------	--

(4) 情報端末(タブレット等)

政務活動以外にも使用 政務活動専用

後援会活動 政党活動 私的活動

実態による場合
 通信時間
 その他 []

実態によることが著しく困難な場合

あん按分率	
-------	--

(5) 消耗品、備品等

政務活動以外にも使用 政務活動専用

後援会活動 政党活動 私的活動

実態による場合
 使用頻度
 その他 []

実態によることが著しく困難な場合

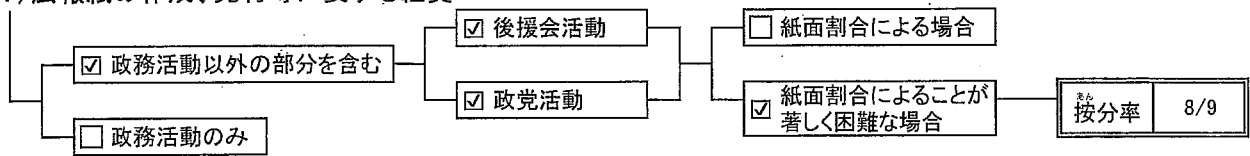
あん按分率	1/3
-------	-----

費目ごとの^{あん}按分率一覧

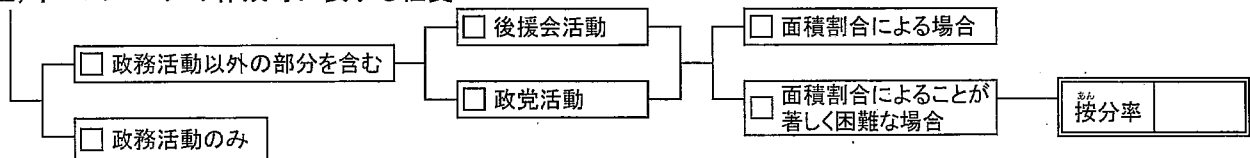
議員名 今 博

2 広聴広報費

(1) 広報紙の作成、発行等に要する経費



(2) ホームページの作成等に要する経費



支出証明書

NO. 1

経費		調査研究費					
整理番号	支出年月日	支出額	支出先	品名	事業名、用途及び内容		備考
10	3.4.9	1,500	0	ガソリン代	青森県エネルギー基本計画についてレク	3.4.9	青森市長島 青森県庁 自宅→60km×25円
13	3.4.12	1,500	0	ガソリン代	商工労働観光エネルギー委員会の質問レク	3.4.12	青森市長島 青森県庁 自宅→60km×25円
14	3.4.13	1,500	0	ガソリン代	商工労働観光エネルギー委員会の質問レク	3.4.13	青森市長島 青森県庁 自宅→60km×25円
15	3.4.15	1,500	0	ガソリン代	商工労働観光エネルギー委員会の質問レク	3.4.15	青森市長島 青森県庁 自宅→60km×25円
31	3.4.26	1,250	0	ガソリン代	水田稲作農家の調査研究	3.4.26	五所川原市梅田～高野、神山 自宅→50km×25円
40	3.4.27	1,250	0	ガソリン代	水田稲作農家の調査研究	3.4.27	五所川原市飯詰、俄元 自宅→50km×25円
41	3.4.28	1,250	0	ガソリン代	水田稲作農家の調査研究	3.4.28	五所川原市藻川、鶴ヶ丘 自宅→50km×25円
47	3.5.6	1,500	0	ガソリン代	新型コロナ感染防止協力金補助レク	3.5.6	青森市長島 青森県庁 自宅→60km×25円
48	3.5.7	750	0	ガソリン代	りんごの作況状況調査、視察	3.5.7	五所川原市高野、前田野目 自宅→30km×25円
50	3.5.8	750	0	ガソリン代	稲作農家訪問と意見聴取	3.5.8	五所川原市金木町 自宅→30km×25円
51	3.5.9	1,000	0	ガソリン代	稲作農家訪問と意見聴取	3.5.9	中泊町富野 自宅→40km×25円
54	3.5.10	1,500	0	ガソリン代	商工労働・観光エネルギー委員会レク	3.5.10	青森市長島 青森県庁 自宅→60km×25円
55	3.5.11	1,500	0	ガソリン代	商工労働・観光エネルギー委員会レク	3.5.11	青森市長島 青森県庁 自宅→60km×25円
56	3.5.12	1,500	0	ガソリン代	商工労働・観光エネルギー委員会レク	3.5.12	青森市長島 青森県庁 自宅→60km×25円
57	3.5.14	1,500	0	ガソリン代	商工労働・観光エネルギー委員会レク	3.5.14	青森市長島 青森県庁 自宅→60km×25円
58	3.5.15	1,500	0	ガソリン代	十三しじみ採取・販売業者と意見交換	3.5.15	五所川原市市裏、十三 自宅→60km×25円
59	3.5.17	1,500	0	ガソリン代	商工労働・観光エネルギー委員会レク	3.5.17	青森市長島 青森県庁 自宅→60km×25円
60	3.5.20	1,500	0	ガソリン代	商工労働・観光エネルギー委員会レク質問取りまとめ	3.5.20	青森市長島 青森県庁 自宅→60km×25円
71	3.5.26	1,500	0	ガソリン代	市浦コミセンにて市長との面談	3.5.26	五所川原市市浦、相内 自宅→60km×25円
72	3.5.27	1,500	0	ガソリン代	連合青森役員との政策意見交換	3.5.27	青森市本町 自宅→60km×25円
計		27,250					

上記のとおり相違ないことを証明します。

青森県議会議員

今 博



支 出 証 明 書

NO. 2

経 費		調査研究費					
整理番号	支出年月日	支出額	支出先	品 名	事業名、使途及び内容		備考
73	3.5.28	1,500	0	ガソリン代	県財政課とのコロナ蔓延防止対策のレク	3.5.28	青森市長島 青森県庁 自宅→60km×25円
75	3.6.1	1,500	0	ガソリン代	三村知事に対してコロナ対策要請文の内容検討の会合	3.6.1	青森市長島 青森県庁 自宅→60km×25円
76	3.6.2	1,500	0	ガソリン代	新型コロナ対策についての祭り開催のガイドライン対応ウについて勉強	3.6.2	青森市長島 青森県庁 自宅→60km×25円
79	3.6.4	1,500	0	ガソリン代	新型コロナ対策について会派議員団要請	3.6.4	青森市長島 青森県庁 自宅→60km×25円
81	3.6.7	250	0	ガソリン代	五所川原市定例議会傍聴	3.6.7	五所川原市役所 自宅→10km×25円
82	3.6.8	1,500	0	ガソリン代	旧住宅供給公社の遺産処理について	3.6.8	青森市長島 青森県庁 自宅→60km×25円
83	3.6.9	1,500	0	ガソリン代	民主連合会派として6月議会対応	3.6.9	青森市長島 青森県庁 自宅→60km×25円
96	3.6.28	1,250	0	ガソリン代	主催核燃・だまつちやおられん津軽の会エネルギー講演会参加	3.6.28	弘前市下白銀町市民会館 自宅→50km×25円
99	3.7.1	1,500	0	ガソリン代	縄文遺跡群世界遺産登録に向けて県担当課打合せ	3.7.1	青森市長島 青森県庁 自宅→60km×25円
102	3.7.6	4,125	0	ガソリン代	大平山元遺跡(外ヶ浜町)調査研究	3.7.6	外ヶ浜町蟹田大平沢巴 自宅→165km×25円
103	3.7.7	1,500	0	ガソリン代	世界遺産候補地17ヶ所調査スケジュールの打合せ	3.7.7	青森市長島 青森県庁 自宅→60km×25円
104	3.7.8	1,500	0	ガソリン代	7月21日予定商工労働委員会質疑内容打合せ	3.7.8	青森市長島 青森県庁 自宅→60km×25円
106	3.7.9	1,500	0	ガソリン代	7月21日予定商工労働委員会質疑内容打合せ	3.7.9	青森市長島 青森県庁 自宅→60km×25円
107	3.7.12	1,925	0	ガソリン代	三村知事と共に黒石、五所川原各リンゴ農家と意見交換、視察	3.7.12	黒石市牡丹平、五所川原市高野 自宅→77km×25円
109	3.7.13	1,500	0	ガソリン代	7月21日予定商工労働観光エネルギー委員会質疑内容レクチャー	3.7.13	青森市長島 青森県庁 自宅→60km×25円
110	3.7.13	500	0	ガソリン代	つがる市田子屋野貝塚調査研究	3.7.13	つがる市屏風山 自宅→20km×25円
112	3.7.15	1,000	0	ガソリン代	特別史跡三内丸山遺跡調査	3.7.15	青森市三内 自宅→40km×25円
113	3.7.17	2,725	0	ガソリン代	中泊町ビーチサッカーフェスタ	3.7.17	中泊町小泊 自宅→109km×25円
114	3.7.20	4,400	0	ガソリン代	七戸町世界遺産登録候補ニッ森貝塚調査研究	3.7.20	七戸町貝塚家の前 自宅→176km×25円
115	3.7.21	375	0	ガソリン代	五所川原市交通安全市民大会出席	3.7.21	五所川原市幾世森 オルテンシア 自宅→15km×25円
計		33,050					

上記のとおり相違ないことを証明します。

青森県議会議員

今 博



支 出 証 明 書

NO. 3

経 費		調査研究費					
整理番号	支出年月日	支出額	支出先	品 名	事業名、使途及び内容		備考
121	3.7.27	1,500	0	ガソリン代	北海道北東北の縄文遺跡群登録決定に立ち会う会合 3.7.27 青森市新町 東奥日報新町ビル		自宅→60km×25円
125	3.7.28	1,500	0	ガソリン代	青森県ユネスコ協会役員と共に世界遺産登録決定に伴い会談 3.7.28 青森市長島 青森県庁		自宅→60km×25円
133	3.8.3	2,375	0	ガソリン代	「北海道、北東北の縄文遺跡群」各17遺跡群を調査研究 3.8.3 弘前市、つがる市		自宅→95km×25円
149	3.8.25	8,450	0	ガソリン代	大雨によるむつ下北地区災害視察 3.8.25～26 陸奥市赤川、風間村下風呂むつ市大畑町		自宅→338km×25円
159	3.8.30	625	0	ガソリン代	北海道史跡調査研究の為 3.8.30 高砂史跡遺産展示会、キウス周提基点図解、北黄		自宅→25km×25円
160	3.8.31	625	0	ガソリン代	北海道史跡調査研究の為 3.8.31 高砂史跡遺産展示会、キウス周提基点図解、北黄		自宅→25km×25円
164	3.9.1	1,500	0	ガソリン代	第307回定例県議会における一般質問質疑内容打合せ 3.9.1 青森市長島 青森県庁		自宅→60km×25円
165	3.9.2	1,500	0	ガソリン代	第307回定例県議会における一般質問質疑内容打合せ 3.9.2 青森市長島 青森県庁		自宅→60km×25円
167	3.9.3	1,500	0	ガソリン代	第307回定例県議会における一般質問質疑内容打合せ 3.9.3 青森市長島 青森県庁		自宅→60km×25円
168	3.9.6	1,500	0	ガソリン代	第307回定例県議会における一般質問質疑内容打合せ 3.9.6 青森市長島 青森県庁		自宅→60km×25円
169	3.9.7	1,500	0	ガソリン代	第307回定例県議会における一般質問質疑内容打合せ 3.9.7 青森市長島 青森県庁		自宅→60km×25円
171	3.9.8	1,500	0	ガソリン代	第307回定例県議会における一般質問質疑内容打合せ 3.9.8 青森市長島 青森県庁		自宅→60km×25円
173	3.9.10	1,500	0	ガソリン代	第307回定例県議会における一般質問質疑内容打合せ 3.9.10 青森市長島 青森県庁		自宅→60km×25円
175	3.9.13	1,500	0	ガソリン代	第307回定例県議会における一般質問質疑内容打合せ 3.9.13 青森市長島 青森県庁		自宅→60km×25円
176	3.9.14	1,500	0	ガソリン代	第307回定例県議会における一般質問質疑内容打合せ 3.9.14 青森市長島 青森県庁		自宅→60km×25円
191	3.10.2	1,250	0	ガソリン代	県立中里高校閉校式典参加 3.10.2 中泊町高根		自宅→50km×25円
194	3.10.6	1,500	0	ガソリン代	県議会決算特別委員会レクチャー 3.10.6 青森市長島 青森県庁		自宅→60km×25円
195	3.10.8	150	0	ガソリン代	五所川原市重点事業説明会 3.10.8 五所川原市布屋町 五所川原市役所		自宅→6km×25円
197	3.10.15	150	0	ガソリン代	県高校改革推進計画地区懇談会参加 3.10.15 つがる市柏広須ハーモニー未来館		自宅→6km×25円
202	3.10.26	1,500	0	ガソリン代	市浦地域住民懇談会出席 3.10.26 五所川原市相内岩井 コミセン市浦		自宅→60km×25円
計		33,125					

上記のとおり相違ないことを証明します。

青森県議会議員

今 博



支出証明書

NO. 4

経費		調査研究費				
整理番号	支出年月日	支出額	支出先	品名	事業名、使途及び内容	備考
203	3,10,27	1,000	0	ガソリン代	金木地域住民懇談会出席 3,10,27 五所川原市金木町菅原 金木中央公民館	自宅→40km×25円
205	3,10,28	250	0	ガソリン代	五所川原地域住民懇談会出席 3,10,28 五所川原市一ツ谷 五所川原市中央公民館	自宅→10km×25円
206	3,10,28	1,250	0	ガソリン代	中泊町敬労会へ出席 3,10,28 中泊町中里	自宅→50km×25円
211	3,11,1	1,500	0	ガソリン代	11月19日予定商工労働観光エネルギー委員会レクチャー 3,11,1 青森市長島 青森県庁	自宅→60km×25円
212	3,11,3	1,250	0	ガソリン代	第31回青森県文化祭出席 3,11,3 弘前市下白銀町市民会館	自宅→50km×25円
213	3,11,8	1,500	0	ガソリン代	11月19日予定商工労働観光エネルギー委員会レクチャー 3,11,8 青森市長島 青森県庁	自宅→60km×25円
214	3,11,9	1,500	0	ガソリン代	11月19日予定商工労働観光エネルギー委員会レクチャー 3,11,9 青森市長島 青森県庁	自宅→60km×25円
216	3,11,11	1,500	0	ガソリン代	11月19日予定商工労働観光エネルギー委員会(最終処分場)ほかレクチャー 3,11,11 青森市長島 青森県庁	自宅→60km×25円
218	3,11,12~13	1,250	0	ガソリン代	国政、県政との連携による政策実行についての意見交換。拉致被害者救出「国民大集会」参加 3,11,12~13 青森市、新青森駅	自宅→50km×25円
234	3,12,3	3,150	0	ガソリン代	米軍F-16戦闘機による燃料タンク投棄事案について現場調査と地元深浦町長と面談 3,12,3 深浦町深浦	自宅→126km×25円
238	3,12,10	625	0	ガソリン代	参議院議員田名部匡代議員に県議会抗議決議分を報告意見交換。「北朝鮮人権侵害問題啓発問題週刊」国際シンポジウム出席、意見交換 3,12,10 新青森駅	自宅→25km×25円
242	3,12,11	625	0	ガソリン代	参議院議員田名部匡代議員に県議会抗議決議分を報告意見交換。「北朝鮮人権侵害問題啓発問題週刊」国際シンポジウム出席、意見交換 3,12,11 新青森駅	自宅→25km×25円
244	3,12,14	1,500	0	ガソリン代	県庁にて鳥インフルエンザの発生と対応について 3,12,14 青森市長島 青森県庁	自宅→60km×25円
250	3,12,26	250	0	ガソリン代	令和3年五所川原市成人式出席と参加者との意見交換 3,12,26 五所川原市幾世森	自宅→10km×25円
251	3,12,27	1,500	0	ガソリン代	県農林水産政策課より農村型地域運営組織形成推進事業についてレクチャー 3,12,27 青森市長島 青森県庁	自宅→60km×25円
260	4,1,4	250	0	ガソリン代	令和4年度新年祝賀会参加と意見交換会 4,1,4 五所川原市雛田町プラザマリユウ	自宅→10km×25円
264	4,1,9	250	0	ガソリン代	五所川原市成人式と意見交換会 4,1,9 五所川原市幾世森オルテンシア	自宅→10km×25円
265	4,1,10	375	0	ガソリン代	モホドリ蒸留研究所視察と意見交換会 4,1,10 五所川原市大町	自宅→15km×25円
266	4,1,11	1,500	0	ガソリン代	商工労働観光エネルギー委員会質疑の為のレクチャー 4,1,11 青森市長島 青森県庁	自宅→60km×25円
267	4,1,13	1,500	0	ガソリン代	商工労働観光エネルギー委員会質疑の為のレクチャー 4,1,13 青森市長島 青森県庁	自宅→60km×25円
計		22,525				

上記のとおり相違ないことを証明します。

青森県議会議員

今 博



支出証明書

NO. 5

経費		調査研究費						
整理番号	支出年月日	支出額	支出先	品名	事業名、使途及び内容		備考	
268	4,1,16	250	0	ガソリン代	五所川原青年会議所新年会参加、意見交換	4,1,16	五所川原市離田町	自宅→10km×25円
269	4,1,18	1,500	0	ガソリン代	商工労働観光エネルギー委員会質疑の為のレクチャー	4,1,18	青森市長島青森県庁	自宅→60km×25円
270	4,1,19	1,500	0	ガソリン代	国の制度事業復活支援金の概要調査	4,1,19	青森市長島青森県庁	自宅→60km×25円
271	4,1,20	1,500	0	ガソリン代	中小企業庁(東京)陳情のその後の動きについて調査聞き取り	4,1,20	青森市長島青森県庁	自宅→60km×25円
276	4,1,24	1,500	0	ガソリン代	世界遺産縄文調査研究に伴う今後の課題報告書作成の為レクチャー	4,1,24	青森市長島青森県庁	自宅→60km×25円
278	4,1,25	1,500	0	ガソリン代	第2青函トンネルの国会論戦について今後の可能性と県の見解調査	4,1,25	青森市長島青森県庁	自宅→60km×25円
284	4,1,27	1,500	0	ガソリン代	蔓延防止発令にともなって弘前飲食店の協力金、その影響についてレクチャー	4,1,27	青森市長島青森県庁	自宅→60km×25円
288	4,2,1	1,500	0	ガソリン代	北海道北東北縄文遺跡群フォーラムオンライン配信参加	4,2,1	青森市長島青森県庁	自宅→60km×25円
289	4,2,3	1,500	0	ガソリン代	県内豪雪道路除雪費専決処分について説明	4,2,3	青森市長島青森県庁	自宅→60km×25円
291	4,2,7	1,500	0	ガソリン代	蔓延防止対応について3会派会合	4,2,7	青森市長島青森県庁	自宅→60km×25円
292	4,2,8	1,500	0	ガソリン代	新たな蔓延防止適用について要請、意見交換	4,2,8	青森市長島青森県庁	自宅→60km×25円
293	4,2,10	1,500	0	ガソリン代	2月21日開催商工労働観光常任委員会の質疑打合せ	4,2,10	青森市長島青森県庁	自宅→60km×25円
296	4,2,14	1,500	0	ガソリン代	2月21日開催商工労働観光エネルギー常任委員会への打合せ	4,2,14	青森市長島青森県庁	自宅→60km×25円
297	4,2,15	1,500	0	ガソリン代	むつ市アツギ東北閉鎖に伴う雇用対策についてレクチャー	4,2,15	青森市長島青森県庁	自宅→60km×25円
298	4,2,16	1,500	0	ガソリン代	洋上風力発電事業について今後の状況等についてレクチャー	4,2,16	青森市長島青森県庁	自宅→60km×25円
299	4,2,18	1,500	0	ガソリン代	総務部長より令和4年度予算案骨格説明と意見交換	4,2,18	青森市長島青森県庁	自宅→60km×25円
312	4,3,1	100	0	ガソリン代	第57回県立五所川原工業高校卒業式出席	4,3,1	五所川原市港船越	自宅→4km×25円
314	4,3,14	1,500	0	ガソリン代	県議会予算特別委員会傍聴	4,3,14	青森市長島青森県庁	自宅→60km×25円
317	4,3,15	1,500	0	ガソリン代	県議会予算特別委員会傍聴	4,3,15	青森市長島青森県庁	自宅→60km×25円
318	4,3,17	1,500	0	ガソリン代	3月18日開催商工労働観光エネルギー常任委員会質疑内容について打合わせ	4,3,17	青森市長島青森県庁	自宅→60km×25円
計		27,350						

上記のとおり相違ないことを証明します。

青森県議会議員

今 博



支出証明書

NO. 6

経費		調査研究費					
整理番号	支出年月日	支出額	支出先	品名	事業名、使途及び内容		備考
323	4,3,22	1,500	0	ガソリン代	県議会事務局調査課と県議の兼業の制限について調査	4,3,22	青森市長島 青森県庁 自宅→60km × 25円
332	4,3,29	1,500	0	ガソリン代	初年度所属の総務、正副総機管理常任委員会の運営補法と質疑の内容範囲について確認を合わせ	4,3,29	青森市長島 青森県庁 自宅→60km × 25円
336	3.8.4~6	9,700	0	ガソリン代	「北海道、北東北の縄文遺跡群」各17遺跡群を調査研究	3.8.4~6	五所川原市、青森市、八戸市、岩手郡の野辺軍 自宅→388km × 25円
計		12,700					

上記のとおり相違ないことを証明します。

青森県議会議員

今 博



領収書等の写し集計表

経 費	調査研究費		支出先	品名	備考	
	整理番号	支出年月日				支出額
	27	3.4.21	30,000	民主連合会派田名部定男	政務活動業務費	
	67	3.5.21	30,000	民主連合会派田名部定男	政務活動業務費	
	89	3.6.25	30,000	民主連合会派田名部定男	政務活動業務費	
	116	3.7.21	30,000	民主連合会派田名部定男	政務活動業務費	
	128	3,8,1	6,300	フラワー観光	宿泊代(4日)	八戸市
	129	3,8,1	10,750	フラワー観光	宿泊代(5日)	大館市
	134	3,8,4	220	青森県道路公社	青森空港通行料金	青森市野沢沢辺小牧野遺跡
	135	3,8,4	860	青森県道路公社	みちのく有料道路通行料金	八戸市
	136	3,8,4	670	東日本高速道路(株)	高速道路通行料金(下田本線~八戸JCT)	
	137	3,8,5	1,280	東日本高速道路(株)	高速道路通行料金(八戸IC~一戸IC)	御所野縄文博物館
	138	3,8,5	1,950	東日本高速道路(株)	高速道路通行料金(一戸IC~十和田IC)	
	139	3,8,6	1,980	東日本高速道路(株)	高速道路通行料金(小坂JCT~青森中央IC)	青森市長島 県世界文化遺産登録推進室
	140	3,8,20	30,000	民主連合会派田名部定男	政務活動業務費	
	142	3,8,22	27,670	フラワー観光	新青森から函館往復JR代宿泊代	函館市
	144	3,8,22	12,900	フラワー観光	ホテル代(8/25)	
	147	3,8,24	2,750	ワークハウス田向店	防災ヘルメット	
	150	3,8,25	850	東日本高速道路(株)	高速道路通行料金(浪岡IC~青森中央IC)	
	151	3,8,26	860	青森県道路公社	みちのく有料道路通行料金	
	161	3,8,31	16,000	(株)ことぶき第一交通	タクシー代	函館市縄文文化交流センター、垣ノ島遺跡
	162	3,8,31	500	市立函館博物館	入館料	
	163	3,8,31	1,020	新青森駅西口駐車場管理室	一泊駐車料金	
	170	3,9,7	1,305	街のカメラやさん布屋町店	現像代	
	179	3,9,16	30,000	民主連合会派田名部定男	政務活動業務費	
	193	3,10,5	30,000	民主連合会派田名部定男	政務活動業務費	
	217	3,11,3	38,100	フラワー観光(株)	宿泊代JR切符代	東京都千代田区永田町。千代田区平河町砂防会館
	合 計		335,965			

領収書等の写し集計表

経 費	調査研究費		支出先	品名	備考
	整理番号	支出年月日			
219	3,11,12	600	東京地下鉄(株)	地下鉄切符代	赤坂見附駅、永田町駅、上野駅
220	3,11,13	1,020	新青森駅西口駐車場	駐車料金	新青森駅西口駐車場
222	3,11,19	30,000	民主連合会派田名部定男	政務活動業務費	
235	3,12,7	30,000	民主連合会派田名部定男	政務活動業務費	
236	3,12,9	33,260	東日本旅客鉄道(株)	JR新青森～東京往復新幹線代	東京都千代田区永田町。千代田区内幸町イイノホール
239	3,12,10	1,540	ダイヤ交通(株)	東京駅～国会までのタクシー代	東京
241	3,12,10	7,000	アパホテル(株)	宿泊代	京成上野駅前
257	3,12,11	1,020	新青森駅西口駐車場	駐車料金	
273	4,1,21	30,000	民主連合会派田名部定男	政務活動業務費	
301	4,2,21	30,000	民主連合会派田名部定男	政務活動業務費	
319	4,3,18	30,000	民主連合会派田名部定男	政務活動業務費	
合 計		194,440			

政務活動実績報告書

議員名 今 博

事業名	北海道北東北の縄文遺跡群世界遺産登録後の現地調査視察										
経費	調査研究費										
実施年月日	2021年8月4日～8月6日										
場所	青森県(青森市、八戸市)岩手県(一戸町)秋田県(鹿角市、北秋田市)										
同行議員											
目的	2021年7月27日国連教育科学文化機関(ユネスコ)の第44回世界遺産委員会で本県北海道岩手県秋田県の17遺跡でつくる「北海道・北東北の縄文遺跡群」を世界遺産として登録、この機に全遺跡群を将来の青森県発展の為に調査し、後世に残るすばらしい財産の活用について今後議会で議論したい。										
日程	別途報告書提示										
訪問内容及先び等	別途報告書提示										
経費の内訳等の	支出内容	政務活動費 充当額(円)	主な品名	整理番号							
	交通費	12,075	ガソリン代	336							
	宿泊費	17,050	2泊ホテル代	128	129						
	受講料										
	その他	6,960	高速道路通行料	134	135	136	137	138	139		
合計額	36,085										

<8月3日~5日> 縄文遺跡群の視察日程

世界文化遺産登録推進室

行程	説明・案内
<p>【8月 3日(火)】</p> <p>9:30 五所川原市 発</p> <p>10:30-11:30 大森勝山遺跡 [集合地点] 遺跡入口駐車場 裾野地区体育文化交流センター 視察</p> <p>12:00-13:00 昼食(つがる市)</p> <p>13:30-14:30 亀ヶ岡石器時代遺跡 [集合地点] しゃこちゃん広場 駐車場</p> <p>15:00 五所川原市 着</p>	<p>○弘前市教育委員会 文化財課 東海林(しょうじ) 主事 0172-82-1642</p> <p>○つがる市教育委員会 社会教育課 高橋(たかはし) 課長 羽石(はねいし) 文化財保護係長 0173-49-1194</p>
<p>【8月 4日(水)】</p> <p>9:30 五所川原市 発</p> <p>10:30-11:30 小牧野遺跡 [集合地点] 遺跡内駐車場 縄文の学び舎・小牧野館 視察</p> <p>12:00-13:00 昼食(青森市) 〈みちのく有料道路→下田IC~八戸JCT,〉</p> <p>15:30-16:30 是川石器時代遺跡 [集合地点] 是川縄文館 八戸市是川字横山1 (八戸市内泊)</p>	<p>○縄文の学び舎・小牧野館 竹中(たけなか) 館長 017-757-8665</p> <p>○八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館 市川(いちかわ) 主査兼学芸員 0178-38-9511</p>
<p>【8月 5日(木)】</p> <p>9:00 宿泊先 発 <八戸IC~一戸IC></p> <p>10:30-11:30 御所野遺跡 [集合地点] 御所野縄文博物館 岩手県二戸郡一戸町岩館字御所野2</p> <p>11:30-12:30 昼食(二戸市) <一戸IC~十和田IC></p> <p>14:00-15:00 大湯環状列石 [集合地点] 大湯ストーンサークル館 秋田県鹿角市十和田大湯字万座 45</p> <p>16:00-17:00 伊勢堂岱遺跡 大館市宿道 [集合地点] 伊勢堂岱縄文館 8月6日 初田→県庁 秋田県北秋田市脇神字小ヶ田中田 100-1</p> <p>17:00-18:30 五所川原市 着</p>	<p>○一戸町教育委員会 世界遺産登録推進室 菅野(かんの) 文化財主任 0195-32-2652</p> <p>○大湯ストーンサークル館 赤坂(あかさか) 主任 0186-37-3822</p> <p>○北秋田市教育委員会 生涯学習課 榎本(えのもと) 副主幹 0186-84-8710</p>

野上主幹へ調査報告
↓
五所川原市白電

調査・研究・折感 (2021. 8月5日)

前日ハ戸是ツ石器時代遺跡を調査した後
ハ戸に2前泊、8月5日ハ戸を出発 高連道路を利用
吾孫県から県境を越え岩手県に入る

8月5日は天気も良く気温も急上昇。むしろ暑い中。
現地に着き、岩手県-戸町の職員と並設している
御所野縄文博物館の長の出迎えてくれた。
予が博物館内の見学に後藤厚芸画の詳しい
説明と数枚にわたるパンフレット、説明資料と
-戸町の熱意が伝わってきた。

「ききりのつりばし」という長さ約120mのつり橋がつかか
いてある。このつり橋は通り抜けることで縄文時代へと
さかのぼっていくタイムトンネルでもありまう」とこの一言での
歓迎の言葉でした。

展示物と拝見してから、子どもを伴い、企画取り組みが
用意されたい分お金をかけられると感心した。
岩手県では唯一の世界遺産登録に決定した
場所だけに、地域住民との強い繋がりを目標して
いる印象を受けた。

10 巻礼 小牧野遺跡 調査研究 (青森市)

2021. 8 月 4 日

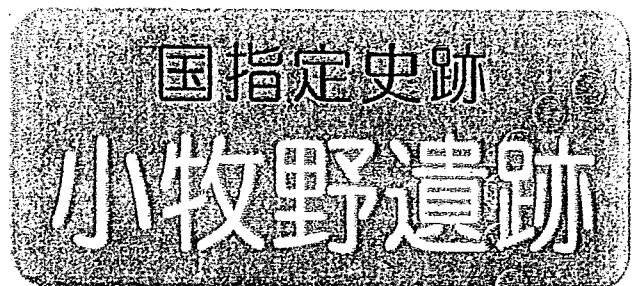
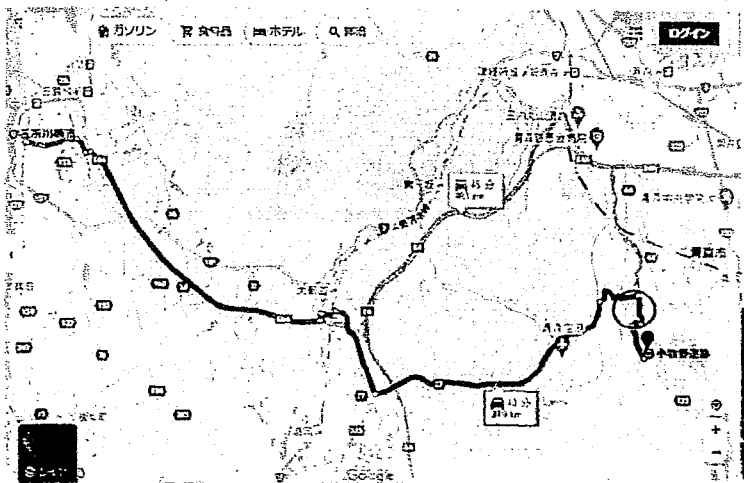
○ 継文の学び舎 小牧野館

青森市大字野沢字沢部108-3

○ 対応者: 小牧野
遺跡保護センター
竹中富之助氏

○ 交通機関
河津川車

○ 小牧野遺跡 【集合地点】 遺跡内駐車場



遺跡の概要

土地造成と特異な配石で構築された縄文後期前半 (約4,000年前) の大規模な環状列石を主体とする遺跡です。当時の精神生活や社会構造、墓制等を明らかにするとともに、土地の造成や多量な大型石の運搬・設置など、土木工事の実態を知る上で重要な遺跡です。

組合社

【指定管理者】 一般社団法人 小牧野遺跡保存活用協議会
TEL 017-757-8665 FAX 017-757-8670
〒030-0152 青森市大字野沢字沢部108番地3



調査研究所感 (小牧野遺跡)

縄文時代後期前半(約4000年前)に
作られた環状列石を主体とする遺跡である
直径は55mと国内最大級の大きさを誇る。
八甲田・西側を流れる荒ツと入内ツに
はさまれた青森平野を一望できる高台に
位置し、約2900個を数える石は
荒ツから運ばれたと思われる。
この場所と他の環状列石と同時に
祭祀や葬送に関係する場所であろう。
さらに隣接する斜面からは100基を超える
土坑墓群が目つきで、堅穴居跡も一つ
確認され、ここは縄文人が住んでいたと思われる
ここに置かれた石は全てシフリカでなく
本物の石とのこと。せいぜい4000年前の
縄文人と「石」を造る会話にほいほい
ある

今 博

縄文石器時代遺跡(八戸市) 調査研究



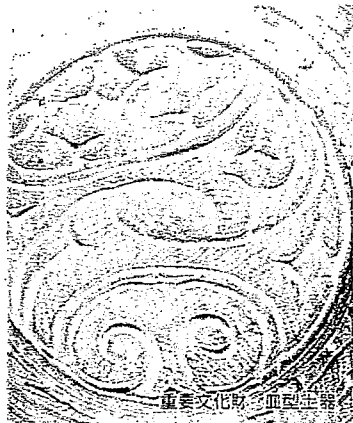
八戸市
HACHINOHE CITY

八戸市埋蔵文化財センター
是川縄文館

館長 工藤 朗

〒031-0023 青森県八戸市大字是川字横山1
TEL 0178-38-9511
FAX 0178-96-5392
E-mail

非常に精巧に作られた状態で手を合わせる印象的な姿から、子孫の繁栄や自然の再生を祈った縄文人の心が伝わってきます。(八戸市縄文遺跡)



八戸市是川中居遺跡から出土したもので、磨治縄文による雲形文が施された縄文土器の傑品です(縄文時代晩期)。

八戸市埋蔵文化財センター
是川縄文館
縄文の里整備推進グループ

調査員 市川 健夫
主任 市川 健夫

〒031-0023 青森県八戸市大字是川字横山1
TEL 0178-38-9511 FAX 0178-96-5392
E-mail

八戸市の南部、新井田川沿いの各地に広がる集落跡に伴う遺跡を
一玉寺(縄文時代前・中期) 堀田(中期) 中居(晩期)の3つの遺跡を構成している。
1957年に国の史跡指定
多様な遺構が姿見
され、土器、クワ、土子
といつて木の葉の殻やシカ
イシシの獣骨、ムカ
ズキ、マクロなどの魚骨も
出土し、豊かな生活を
送っていたと思われる。
さらに北海道・北東北の
縄文遺跡群では
最晩期の約3000年~
2400年前にムササビを
高い精神性による祭祀
儀礼の圧力を示す重要な
遺跡と位置づけられて
いるという

今野

大湯環状列石(秋田県鹿角市) 調査研究

秋田県鹿角市 秋田県で27目の縄文遺跡
 万座環状列石(最大径52m)と野中堂
 環状列石と主体とする 水子 4000年前の
 大規模な遺跡である。

27箇所に 約500個の石が使われている

特徴は それぞれの中心の石と「日時計状組石」
 と呼ばれる石が - 直線に並ぶ位置関係に
 あり 直線の先は夏至の日没方向を示している
 とのこと

遺跡敷地内にあるガイダンス施設

「大湯ストーンサークル館」の学芸員の

赤坂羽美さんに くわしくご説明. ご案内を

いただいた

今 博



四 番札

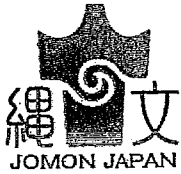
国指定史跡 伊勢堂岱遺跡調査研究

北秋田市中心部の盆地を見下ろす高台に位置する
縄文時代後期（約4000年前）の遺跡。

四つの環状列石が集中して発見されたのが特徴である
さらに伊勢堂岱遺跡の石はさかさか石盤と組み合せた
カラフルな様相だったと思われる

これは共同墓地があるとともに祭祀・儀礼の空間だと
想像される

特に有名なのは逆三角形の「板状土偶」が発見されたことである
この場所をパワースポットの一つ 想いを4000年前に
とどし当時の縄文人と語り合ったひとりであった。



「北海道・北東北の縄文遺跡群」世界遺産に登録決定（2021.7.27）

今後の課題と展望

青森県と北海道、岩手県、秋田県の17遺跡で構成する「北海道・北東北の縄文遺跡群」が、ユネスコの世界文化遺産に登録された。青森県としては、世界自然遺産「白神山地」に続く二つ目の世界遺産が誕生した。

わずか37万平方kmの島国である日本において、縄文文化として知られる採集、漁労、狩猟を生活の基盤とした先史時代の遺跡が全国に分布している中で、北海道・北東北三県の遺跡群が世界に認められたことは、多方面に渡る可能性の扉を開くチャンスにつながると思う。

例えば、国際的、学術的な意義はとりわけ大きいと思う。この地に暮らす私たち日本人のルーツ、1万年前に暮らした先人との命の絆のつながりを、日本独自の精神文化を知る上でも、世界の確固たる日本民族の特異性、優越性も明らかになるかもしれないと思う。

小さな日本国土から世界の縄文へと夢は広がるばかりである。

三村知事が、縄文の世界遺産登録を目指すことを表明した2005年、私と三村知事は2003年県議・知事とそれぞれの立場が違うにせよ、同じ政治家として当選、それぞれ同じ方向へ進むのはごく自然な事として、その可能性にお互い希望を持ったことは確かである。

私は県議初当選前に体育施設・設計会社の顧問として、青森県内に新野球場建設のプロジェクトを立て、その準備と施行、設計まで関わることとなった。その場所が「三内丸山地区」であり、運命的な出会いとなった。県との契約を持って設計、施行へとボーリング、地盤調査など事業が着々と進み、県教育委員会の調査で国内最大級の集落遺跡であることが明らかになり、新野球場の建設は中止になった。

縄文遺跡群の世界遺産登録までは16年の月日が経過した。

なぜ「三内丸山」だけで進められなかったのか。

なぜ「北海道・北東北三県」の枠組みで進められたのか。

そこには、ユネスコや文化庁を説得できる学術的な調査成果や戦略が必要ではなかったのだろうか。

そのことはいずれ、さまざまな関係者の回顧録で明らかになることであろう。

日本列島、北は北海道から南は九州・沖縄まで全国各地に縄文遺跡が分布し、その数およそ9万箇所といわれている。この津軽海峡をはさんで存在する17遺跡が、日本の縄文文化を象徴する特別な場所であることを、粘り強く訴えた結果だったのである。

いずれにせよ、ユネスコは「北の縄文」を1万年にも及ぶ日本独自の歴史と文化を伝える、世界の中でこれ以上ない最高の文化遺産と認めたわけである。

昨年、私は県議会9月議会において、間を入れず今後の課題の一つとして、縄文遺跡群の保存活用などの拠点となる世界遺産センター建設、設置を我が青森県に立地するよう三村知事に提案、問いました。

知事からも前向きな答弁があり、まさに国内外へ発信する縄文世界遺産センター誘致を私の県議としての最後の大きな仕事として、頑張ってみたいと心新たにしているところです。

幸い、2021年10月22日、北海道から鈴木知事、岩手県から達増知事、秋田県の佐竹知事が三内丸山遺跡を訪れ、北海道・北東北の知事サミットが行われた。

青森県民の夢が少しずつ確実に前進している手応えを感じる動きであった。

2022年 2月17日

青森県議会議員 今 博



政務活動実績報告書

議員名 今 博

事業名	大雨によるむつ下北地区災害視察									
経費	調査研究費									
実施年月日	2021年8月25～26日									
場所	むつ市赤川地区視察・風間浦村下風呂地区視察									
同行議員	参議院議員田名部匡代氏、県議田名部定男氏、田中満氏他									
目的	去る2021年8月9日からの大雨に係るむつ下北地区の現状の被害状況、被災者からの意見要望、聴取の 為国会議員、県議会議員、地方議会議員と共に災害視察を実施。									
日程	別紙 行程表の通り									
訪問内容及び先び等	別紙 災害視察経過報告書の通り									
経費の内訳	支出内容	政務活動費 充当額(円)	主な品名	整理番号						
	交通費	8,450	ガソリン代	149						
	宿泊費	12,900	ホテル代	144						
	受講料									
	その他	4,460	有料道路代、高速料、ヘルメット代	147	150	151				
合計額	25,810									

むつ下北地区災害視察

行程表

日時 2021年8月25日(水)

日程 11:00 行き前7時半 自宅発～(東北自動車道経由)～むつ下北自然の家 駐車帯前 集合・視察開始

○むつ市 赤川地区視察

○風間浦村 下風呂地区視察

13:30 夏秋イチゴ栽培施設 阿部ファーム視察

14:00 大畑海峡サーモン稚魚養殖施設 (有)山口養魚場視察

14:30 視察終了 帰り 8月26日(木) 前7時半 自宅発～むつ市発～

参加者 田名部匡代 災害対策本部長
升田世喜男 災害対策本部長代行
田名部定男 青森県議会議員
今博 青森県議会議員
田中満 青森県議会議員
能登勝彦 風間浦村議会議員、むつ下北支部長
杉浦弘樹 むつ市議会議員、むつ下北支部副支部長
目時睦男 前むつ市議会議員、むつ下北支部幹事長

行政側説明者 宮下宗一郎 むつ市長
吉田 真 総務部長
中里 敬 都市整備部長
富岡 宏 風間浦村長
船盛 博実 青森県危機管理対策監

むつ下北地区災害視察経過報告書

去る2021年8月25日（水）立憲民主党青森県総支部連合会 令和3年8月9日からの大雨に係る「むつ下北地区」災害対策本部（田名部匡代 対策本部長、升田世喜男 本部長代行）による地方自治体議員団を含め災害視察を実施致しました。（行程、参加者については別紙記載）

下記私見を含め現状の被害状況、被災者からの意見要望の内容、特に被災地むつ市長宮下宗一郎氏、風間浦村長富岡宏氏自ら視察に同行していただき、これまでの経緯、経過、状況説明、国・県に対しての要望内容についてそれぞれお話を聞かせていただきました。

（1）むつ市長（宮下宗一郎氏）とのやり取り

小雨の中、宮下市長が自ら私達視察団を迎えていただき令和3年8月9日むつ市・風間浦村豪雨災害について（赤川地区）資料の提示説明を受けた。テレビ、新聞紙上で見る読むのとは違い実際現地・現場の被災状況を見て、これは大変な被害だったんだと改めて大自然の脅威と怖さを感じた所であった。市長からは毎日現場へ出向き市職員、消防団、地域住民との協力の元、あらゆる救助対応を模索しながら一致団結したことに感謝の気持ちが伝わって来た。

流木の被害の原因究明や小赤川橋崩落現場での国交省、県、地元企業による臨時の橋の設置対応についても感謝の気持ち、数十メートル上での特別養護老人ホームでの介護者の孤立化、飲料水の供給には消防団、地域住民100人で手渡しバケツで水を確保したとの話などなど、大変苦勞されたんだなあ后感心した。

国、県に対してもできるだけ早い原状復帰とインフラ整備、現地での新型コロナ対策の徹底、地域住民の日常生活への復帰等々陳情要望しているとのこと、内容については現在県議団として危機管理局へ提示を求めている所である。

国への要望については参議院議員 田名部匡代 本部長、升田世喜男 前衆議院議員に任せることとし、県については県議団として対応することを申し合わせた。

今後も引き続き地元 杉浦 むつ市議、目時 前むつ市議、能登 風間浦村議には地元住民の声を直接聞き、市長・村長との連携の中、より正確な迅速な対応を情報として提供していただきたいお願い申し上げます。

特に今回は杉浦市議、能登村議には被災地視察に関わる全ての準備等でお世話になったこと心から視察団として感謝を申し上げたいと思う。

(2) 風間浦村 下風呂地区視察

同日、むつ市赤川地区視察後、富岡宏氏ご案内による特に被害のあった下風呂、桑畑地区を視察した。

幸いにも人的被害はなかったが体調を崩し救急搬送された方々もいたとのこと。

村長からは、消防団、地元有志の方々、むつ市郡内町村の職員、消防団の多くの方々に大変お世話になったことを話されていた。桑畑地区のライフラインについては概ね復旧したが、下風呂地区では今なお断水となっているとのこと。8月23日に作成した号外「風間浦村災害情報」を資料として提示され8月16日から23日までの状況説明、ライフライン復旧状況が記載されているので別途添付させていただきました。

国道279号線上では各地区で道路が破損している地図も添付致しました。

(8月26日 断水復旧したとのこと)

(3) 山口養魚場(海峡サーモン) 被害視察について

8月10日の大雨でむつ市大畑町の養殖施設内に土砂が流入し、地元名産の「海峡サーモン」などの稚魚が全滅した被害を巡り、当該山口養魚場へ出向き被災現場と養魚場を経営運営している山口氏と娘さんお二人にお話を聞くことができた。

現地に入ってまず最初にびっくりしたのは空を見上げた瞬間、海どりなのか、ウミネコなのか30～50羽の鳥が空を舞い、地上では10羽程の鳥たちがさかんに地面をつつついている風景があった。まさに異様な雰囲気であった。さっそく娘さんから「とにかく建物の中を見て下さい」。

養魚場の中はまさにただ大きな木箱が茶色に染まりそこには水たまり、これがあの有名ブランドであった海峡サーモンが数十トンも泳いでいた場所なのか、まったくその風景を想像できない現状であった。

「何もかも無くなってしまった」と一言「でもいろんな人達に助けてもらった。嬉しかった」と感謝の気持ちと失望感が交差していた。

「ほら死んでしまったサーモンを鳥達が食べに来ているんだ」と、クマまで3頭も食べに来たよ」娘さんの顔をまともに見ることができませんでした。

場主の山口氏がやってきて、「もうどうにもならない」と一言。現在81歳とのこと。田名部本部長が「心からお見舞い申し上げます」と言葉をかけるしかなかった。「なんとかして国の力でこの状況を打開できないのか、東京に戻ったら検討します」と付け加えた。

山口さんからは「この仕事を始めて60年、いろいろ苦労したがやっと地元のブランドとして海峡サーモンも評価されて来た。この次はサクラマスをやろう

と思っていた建物が出来上がった矢先、それも豪雨災害にあってしまった」
先の見えない状況下で山口さんの精一杯の言葉が印象深かった。

「やるしかないでしょう」

この言葉を聞いて我々視察団誰しもが感じ思ったことでしょう。

国会議員として国政で、県議として県政で、地元議員として地元民を「何としても助けなければいけない」と。その心は政治家としての使命感に新たな火を付けたのではないだろうか。

(4) 夏秋いちごを経営している阿部さんの場合

視察スケジュール調整のため、むつ市議杉浦氏より知人を紹介してもらった。
地元で何か果樹農業でブランド化を図り商売をしたいと起業化した青年実業家である。

新規農業従事者としてハウス栽培を手掛け6年、夏秋いちごを“これだ”と決め、6棟のハウスで年間600万円以上の収入をあげているという。

その阿部さんも今回の豪雨災害の被災者となってしまった。

すべてのハウスはやっといちごの実がなり始めた直後、水に浸かってしまった。全滅である。

この6年間順調に事業を展開してきたがこんな経験は初めてのことでどうしたらいいのか全く先行きが見つからないとのこと。

何か救済策はないのだろうか、現場にいた視察団はそれぞれ天を仰ぎ解決策を模索していた。

ハウスの中にたった一ツ粒の小さなイチゴが顔をのぞかせていた。

報告者：青森県議会議員 今 博

令和3年8月27日

政務活動実績報告書

議員名 今 博

事業名	史跡垣ノ島遺跡及び史跡大船遺跡の視察									
経費	調査研究費									
実施年月日	2021年8月30日～31日									
場所	北海道函館市、函館市縄文文化交流センター及び市立博物館視察									
同行議員										
目的	「北海道・北東北の縄文遺跡群」世界遺産登録に伴って指定箇所全17遺跡、調査研究の為北海道地区6ヶ所について、遺跡、現地調査を実施、今後の青森県の振興に向けて、経済、観光、文化的見地から実体験を実施した。									
日程	別紙 記載									
訪問内容及先び等	別紙 記載									
経内費訳の等	支出内容	政務活動費 充当額(円)	主な品名	整理番号						
	交通費	1,250	ガソリン代	159	160					
	宿泊費	27,670	交通費、宿泊代	142						
	受講料									
	その他	17,520	タクシー代、入館料、駐車料金	161	162	163				
合計額		46,440								

2

2番札

垣ノ島遺跡(北海道函館市)調査研究

令和3年8月24日
世界文化遺産登録推進室

史跡垣ノ島遺跡及び史跡大船遺跡の視察について

【期 日】 令和3年8月31日(火)

【対応者】 函館市教育委員会 文化財課兼世界遺産登録推進室
i 名田 主査 【電話】0138-21-3563

【行程】

8:30 発 函館市内

移動(タクシー) 40km/60分

9:30 着 函館市縄文文化交流センター (道の駅 縄文ロマン南がやへ)

北海道函館市白尻町551-1 (住所)

(垣ノ島遺跡及びガイダンス施設 視察)

10:30 発 (

10:45 着 大船遺跡視察 熊 出没可能あり

11:15 発

移動・昼食(タクシー) 40km/60分

13:30 着 市立博物館視察

北海道函館市青柳町17-1

14:30 発(タクシー)

14:45 着 函館駅

15:45 発 はこだてライナー・新函館北斗行

16:07 着

16:20 発 はやぶさ40号・東京行

17:20 着 新青森駅

18:00 着 自宅着

8月30日(水)
移動日
自宅発 11:30
新青森着
12:36 発(新幹線)
13:33
新函館北斗着
13:47 発
はこだてライナー
14:02 函館着
14:30 J-TEL テックイン

垣ノ島遺跡と大船遺跡（函館市）

調査・研究・所感（2021. 8. 31）

今回の調査研究地は本州から北への北海道函館市にある垣ノ島遺跡と大船遺跡の2カ所である。広い北海道であり、地のりに不自由さを感じコロナ対策をと前泊での調査となった。まず手配をしていただき案内人は函館市教育委員会生涯学習部文化財課の吉田力学芸員であった。朝ホテルで地元のタクシーを予約した。と言うのは、レンタカーも考えたが函館市では独特の世界遺産の為観光客を見すえた事業をタクシー会社に適用していたからである。

普通タクシーは距離数で加算される料金制度であるが、函館市世界遺産地へのは交通機関として申請すると条件によって運賃の一部を負担するという。世界遺産観光・調査・視察等で定額の料金設定であり格安で遺跡を案内してくれるとのこと、これだと思って利用させていただいた。しかもタクシー運転中は運転手自ら世界遺産についてのガイド説明を受け事前に学芸員との質疑内容に役立った。ぜひ9月県議会での一般質問で青森県でもこの制度を広域的に利用可能かどうか提案してみたいと感じた。

まず、吉田学芸員から説明を受けたのは垣ノ島遺跡の展示をしている函館市縄文文化交流センターの中を案内された。びっくりしたのはセンターに並設されていたのか「道の駅」縄文ロマン南かやべであった。大変珍しく今後観光客にとっては便利な利用方法だと感心した。

このセンターには当然現地で発掘した遺跡はもちろんであるが、近くには多くの遺跡群がありその中心国宝「土偶」約3,500年前の墓から出土したものが特に目を引いた、しかもレプリカではなくここでしか見ることのできない本物であった。センター見学の後すぐ後方に広大な発掘現場があった。

緑豊かな、ゴルフ場の様なコの字型のもり土もある縄文時代中・後期の竪穴建物跡37棟墓や貯蔵穴など700基以上と9万点の遺物が出土したとのこと、緑の芝生の向こうには大きな海原があり縄文人は、海の幸・川の幸・山の幸を充分得ながら6,000年間にわたって人々の営みがあったとのことさら

に興味深かったのは、子供や大人達の足型を型取った土版が発見され現代でも子供が産まれると足型をとる習慣があり 9,000 年前の人々の思いと現代の人々の思いは変わらないんだなあと感じた。

次に大船遺跡に案内してもらおう予定であったが前日、遺跡は垣ノ島遺跡から数 km 離れた所であったが北海道らしくここ 2～3 日熊が出ており危険とのこと、吉田学芸員よりセンターにあった大船遺跡を見ながら説明を受けた。この大船遺跡の特徴は 100 棟以上の竪穴住居跡が見つかっており中には深さ 2 m を超える大型の住居跡も存在するとのこと。

大量の土器のほか、クジラ・オットセイ・クリなどの動植物遺体など貴重な資料が多数出土しているとのこと。模型を見ながら当時の人々の暮らしが目に見えるようであった。タクシーの運転手さんの中には入れなかったが大船遺跡の近くまで車を走らせていただき全体象が把握できる場面も作ってもらった。加藤運転手さんも学芸員のような説明と温かいもてなしに気持ちよく調査ができたことを感謝しています。

最後に北海道地区でまだ調査・研究のできなかつた 3 番札の「北黄金貝塚」(北海道伊達市) 9 番札の「入江貝塚」15 番札「高砂貝塚」(共に北海道洞爺湖町) 13 番札「キウス周堤墓群」(北海道千歳市) 合わせて 4 箇所については、後日新型コロナ収束後に再度調査を追い求めていきたいと思います。

幸いな事に今回、市立函館博物館において 9 月までの限定期間で調査できなかった 4 箇所の遺跡展示と内容中味について縄文世界遺産登録記念として展示会が開催されていたので博物館内で調査・研究をさせていただきたいことを記載しておく。

いづれにせよ 7 月 27 日北海道北東北 3 県の世界遺産登録決定から顧みて 7 月 6 日 1 番札の大平山本遺跡から 8 月 31 日北海道を最後に全て 17 遺跡をめぐり回った経験は県議として大変有意義な調査・研究となった。後日、調査報告書としてまとめ上げ 9 月の県議会一般質問にのぞみたいと思います。

令和 3 年 9 月 2 日 今 博

政務活動実績報告書

議員名

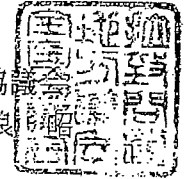
今 博

事業名	青森県防衛議員連盟会員として拉致被害者救出「国民大集会」			
経費	調査研究費			
実施年月日	2021年 11月 12日～13日			
場所	東京都千代田区平河町 砂防会館			
同行議員				
目的	北朝鮮による拉致被害者全員の即時帰国を求める「国民大集会」(家族会など主催)が 11月13日 都庁で開催され、青森県防衛議員連盟として青森県議会では石井1人参加今回に紹介された。被害者家族との接触と岸田新総理関係者との意見交換を計った。			
日程	2021年11月12日 前日 同会に於いて 県選出国会議員と拉致被害者救出に關する意見交換(参議院議員会館)(11月12日 18:30 田名部区代) 2021年11月13日 砂防会館にて 国民大集会参加と当日関係出席 国会議員と意見交換あり(11月13日 14:00～16:00)			
訪問内容及先び等	拉致被害者救出「国民大集会」の進行表、開催内容決議案に於いて別紙添付した。			
経費の内訳	主な支出内容	支出額(円)	主な品名	整理番号
	交通費	88,700	新幹線青森⇄東京	217219
	宿泊費			
	受講料	0		
	その他	1,020	新青森駅西口駐輪代	220
合計額		89,720		

令和3年10月18日

各都道府県議会 拉致問題議員連盟会長 様

拉致問題地方議会全国協議会
会長 松田 良



「全拉致被害者の即時一括帰国を求める国民大集会」の開催について

当協議会の活動につきましては、日ごろから格別の御理解、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび標記行事につきまして、別添のとおり家族会及び救う会等と開催いたします。御多忙のところ恐縮ですが、国民大集会への参加について御協力くださいますようお願いいたします。

なお、御参加いただける場合は、参加者を各都道府県でとりまとめの上、別紙参加票により11月1日(月)までにご連絡くださるようお願いいたします。

【国民大集会の概要】

- 日 時：令和3年11月13日(土曜) 午後2時から4時まで
- 場 所：砂防会館別館1階 シェーンパツハ・サボー
東京都千代田区平河町2-7-4
電話：03(3261)8386
最寄り駅：地下鉄永田町駅
(有楽町線・半蔵門線・南北線の4番出口から徒歩1分程度です)
- 主 催：北朝鮮による拉致被害者家族連絡会(家族会)
北朝鮮に拉致された日本人を救出するための全国協議会(救う会)
北朝鮮に拉致された日本人を早期に救出するために行動する議員連盟
北朝鮮による拉致被害者を救出する知事の会
拉致問題地方議会全国協議会
- 参加費：無料

問合せ先

拉致問題地方議会全国協議会事務局長

神奈川県議会議員 小島 健一

(事務局)

神奈川県議会 議会局政策調査課 若槻

電話 045(210)1111(内線7567)

045(210)7567(直通)

Mail kpa-inspection.vu8u@pref.kanagawa.jp

【別紙】

拉致問題地方議会全国協議会事務局(神奈川県議会議会局政策調査課) 若槻宛て
(電子メール:kpa-inspection.vu8u@pref.kanagawa.jp FAX:045(210)8907)

※FAXでお送りいただく場合の送信票等は不要です。

決 議 案

本日、1年ぶりに「全拉致被害者の即時一括帰国を求める国民大集会」を開いた。新型コロナウイルスの蔓延のため、昨年10月に国民大集会を開いた後、救出のための多くの活動を控えざるを得ない日々が続いた。また1年、被害者を取り戻せない月日を重ねてしまった。彼の地で助けを待っている被害者たちに申し訳なく、悲しさと怒りがわいてくる。

しかし、被害者救出を願う国民の声はコロナ禍でもより一層強まっている。救出実現を求める署名は1500万筆を超えた。総選挙では「被害者の生存を前提に救出する」という政府方針に反する妄言を吐いた候補が国民の審判を受けて落選し、主要政党すべてが「全拉致被害者の即時一括帰国」という私たちの方針に賛意を表明した。

岸田文雄首相は就任直後に家族会と面会し「変わりなく、拉致問題（解決）は最重要課題」「私自身先頭に立って取り組んでいかななくてはならない」と力強く語った。

北朝鮮の経済危機は悪化し、兵士らは食料が枯渇して強盗化し、党と政府の最高幹部らへの物資供給が止まり、中央銀行は紙幣が刷れなくなりペラペラ紙の臨時紙幣を発行するも偽造が横行してその発行を止めるという体制危機が深刻化している。動揺を抑えるためミサイル発射など挑発を続けているが、国際社会は最高度の制裁を維持している。「先圧力、後交渉」にもとづき何としてもこの厳しい制裁を背景にして、日朝首脳会談で「全拉致被害者の即時一括帰国」を決断させなければならない。

北朝鮮が日本から多額の経済支援を得るためには親の世代の拉致被害者家族が健在のうちに全被害者を一括して帰すしか道はない。親の世代が被害者と抱き合うことなしには、日本の怒りは解けず、支援はあり得ないことを、北朝鮮の最高指導者に伝えることが、今大切だ。救出のシンボルのブルーリボンをつけて日本中で「全拉致被害者の即時一括帰国」を求める声を上げようではないか。以下決議する。

1. 政府は、国民が切望する全拉致被害者の即時一括帰国を早急に実現せよ。
2. 北朝鮮は、全拉致被害者の即時一括帰国をすぐに決断せよ。
3. 12月の北朝鮮人権週間に、閣僚、国会議員、地方自治体首長、地方議員の全員、また多くの国民がブルーリボンをつけて救出への意思を示そう。

令和3年11月13日

「全拉致被害者の即時一括帰国を求める 国民大集会」参加者一同

政務活動実績報告書

議員名 今 博

事業名	米軍三沢基地所属F-16戦闘機による燃料タンク投棄事案に関する協議及び北朝鮮人権侵害問題啓発週刊行事、政府主催国際シンポ参加と意見交換				
経費	調査研究費				
実施年月日	2021年12月10～11日				
場所	参議院議員会館、イイノホール				
同行議員					
目的	<p>1 令和3年11月30日米軍三沢基地所属F-16戦闘機が訓練に向かう途中、機体トラブルによって深浦町に燃料タンクを二つ投棄という事案について、地元国会議員を通じて国、米国に対し県議会での採択された再発防止と抗議の決議文をもって要請と今後の対応策について意見交換をした。</p> <p>2 北朝鮮による日本人拉致問題について政府拉致問題対策本部主催による国際シンポジウムに青森県議会拉致問題議員連盟会員として参加、県内での拉致関係者が存在する可能性もあり情報収集と関係者との意見交換会の場を設けた。</p>				
日程	<p>令和3年12月10日 自宅発→JR新青森駅→東京駅→参議院議員会館(タクシー利用)→参議院議員会館にて(地元国会議員と面談)→宿泊所(ホテル) 令和3年12月11日 宿泊先より会場である内幸町イイノホールへ直行、14:00～15:40国際シンポジウムに参加その後参議院議員森ゆうこ議員と意見交換する。終了後東京駅より新幹線にて青森帰路につく。</p>				
訪内容及先び等	<p>1 参議院議員田名部匡代氏と面談、上記事案について説明、対応策、国に対する要請陳情、今後の課題について意見交換(地元吉田深浦町長からの伝言、伝達)。</p> <p>2 主催政府による国際シンポジウム参加、訪問先及び内容については上記記載。</p>				
経内費訳の等	支出内容	政務活動費 充当額(円)	主な品名	整理番号	
	交通費	34,510	新幹線切符代、ガソリン代	236	238 242
	宿泊費	7,000	宿泊代	241	
	受講料				
	その他	2,560	タクシー代、駐車代	239	257
合計額		44,070			

第3号様式(第2条関係)

(その2)県内における宿泊を伴わない政務活動用

政務活動実績報告書

議員名 今 博

経 費	調査研究費			
年 月 日	場 所	訪 問 先 等	概 要	整理番号
令和3年4月9日	青森市長島	原子力立地対策課 亀田総括主幹	青森県エネルギー基本計画についてレクチャーを受ける。	10
令和3年4月12日	〃	県商工政策課 長谷川主査	商工労働観光エネルギー委員会質問レクチャー(全体)。	13
令和3年4月13日	〃	県商工政策課 長谷川主査	商工労働観光エネルギー委員会質問レクチャー(全体)。	14
令和3年4月15日	〃	労政能力開発課担当者	コロナ禍における雇用対策についてレクチャー。	15
令和3年4月21日	青森市長島	民主連合会派	所属会派の事務用品の購入等に要する経費に充てるための政務活動調査事務費(4月分)	27
令和3年4月26日	五所川原市梅田 ～高野、神山	水稻農家	水稻農家の田植え作業地他。	31
令和3年4月27日	五所川原市飯詰、 俵元	水稻農家	水稻農家の田植え作業地他。	40
令和3年4月28日	五所川原市藻 川、鶴ヶ丘	水稻農家	水稻農家の田植え作業地他。	41
令和3年5月6日	青森市長島	県商工政策課 長谷川主査	令和3年度補正予算 新型コロナ感染防止協力金補助についてレクチャー。	47
令和3年5月7日	五所川原市高 野、前田野目	りんご農家	りんごの作況状況視察調査・りんご農家との意見交換。	48
令和3年5月8日	五所川原市金木 町	稲作農家	田植準備等作業状況調査・米作政策についての意見交換。	50
令和3年5月9日	中泊町富野	稲作農家	田植準備等作業状況調査・米作政策についての意見交換。	51

第3号様式(第2条関係)

(その2)県内における宿泊を伴わない政務活動用

政務活動実績報告書

議員名 今 博

経 費	調査研究費			
年 月 日	場 所	訪 問 先 等	概 要	整理番号
令和3年5月10日	青森市長島	県商工政策課 長谷川主査	常任委員会質疑レクチャー 青銀・みちのく銀行 経営統合について。	54
令和3年5月11日	青森市長島	原子力立地対 策課 亀田総括 主幹	県内原子力施設に係る新規制基準審査について レクチャー。	55
令和3年5月12日	青森市長島	エネルギー開 発振興課 長尾 総括主幹	再生可能エネルギーの導入拡大に係る産業振興 についてレクチャー。	56
令和3年5月14日	青森市長島	エネルギー開 発振興課 長尾 総括主幹	再生可能エネルギーの導入拡大に係る産業振興 についてレクチャー。	57
令和3年5月15日	五所川原市市 浦、十三	しじみ採取業者	今年度のしじみ産業振興に関しての要望、意見交 換。	58
令和3年5月17日	青森市長島	原子力立地対 策課 亀田総括 主幹	県内原子力施設に係るレクチャー2回目。	59
令和3年5月20日	青森市長島	商工政策課 原子力立地対 策課担当者	5月21日開催商工エネルギー委員会の最終とりま とめ作業。	60
令和3年5月21日	青森市長島	民主連合会派	所属会派の事務用品の購入等に要する経費に充 てるための政務活動調査事務費(5月分)	67
令和3年5月26日	五所川原市市 浦、相内	五所川原市 佐々木市長	五所川原市教育委員会主管・市民文化講座にて 佐々木市長と面談。	71
令和3年5月27日	青森市本町 県労福会館	連合青森役員	連合青森役員と労働者、勤労者に対する政策提 言、意見交換。	72
令和3年5月28日	青森市長島	県財政課 吉 本	県内新型コロナ発症増大にあたり知事への蔓延防 止対策の要望内容検討。	73
令和3年6月1日	青森市長島	県財政課 吉 本	6月4日予定、三村知事に対して県議団として新型 コロナ対策要請文の内容についてレクチャー。	75

第3号様式(第2条関係)

(その2)県内における宿泊を伴わない政務活動用

政務活動実績報告書

議員名 今 博

経 費	調査研究費			
年 月 日	場 所	訪 問 先 等	概 要	整理番号
令和3年6月2日	青森市長島	県庁観光企画課 小橋	弘前さくら祭開催にあたっての新型コロナ対策への新ガイドラインについてレクチャー。	76
令和3年6月4日	青森市長島	県庁 三村知事	新型コロナ対策について三村知事へ県議会会派として要請面談。	79
令和3年6月7日	五所川原市布屋町	五所川原市議会傍聴	五所川原市議会第4回定例会を傍聴。	81
令和3年6月8日	青森市長島	県建築住宅課担当者	旧住宅供給公社が取り付けした看板撤去についてレクチャー。	82
令和3年6月9日	青森市長島	県議会民主連合会派室	民主連合会派にて6月議会運営について会合。	83
令和3年6月25日	青森市長島	民主連合会派	所属会派の事務用品の購入等に要する経費に充てるための政務活動調査事務費(6月分)	89
令和3年6月28日	弘前市下白銀町	市民会館	日本の再生可能エネルギー普及対策基調講演会出席。	96
令和3年7月1日	青森市長島	県世界文化遺産登録推進室 野上主幹	縄文世界遺産ユネスコ登録に向けて今後の活動方針スケジュール。	99
令和3年7月6日	外ヶ浜町蟹田大平沢巴	大平ふるさと資料館 外ヶ浜町教育委員会小川勇一郎	大平山元遺跡(外ヶ浜町)調査研究。	102
令和3年7月7日	青森市長島	県世界文化遺産登録推進室 野上主幹	世界遺産候補地17ヶ所調査スケジュールの打合せ。	103
令和3年7月8日	青森市長島	県新産業創造課 岡村GM	7月21日予定商工労働観光エネルギー委員会質疑打合せレクチャー。	104
令和3年7月9日	青森市長島	県エネルギー開発振興課担当者	7月21日予定商工労働観光エネルギー委員会質疑打合せレクチャー。	106

政務活動実績報告書

議員名 今 博

経 費	調査研究費			
年 月 日	場 所	訪 問 先 等	概 要	整理番号
令和3年7月12日	黒石市牡丹平 五所川原市高野 地区りんご園	りんご農家生産 者	三村知事と共に津軽地区のりんご農家と意見交換 と作況状況視察。	107
令和3年7月13日	青森市長島	エネルギー開 発振興課 佐々 木	7月21日予定商工労働観光エネルギー委員会質疑 内容レクチャー	109
令和3年7月13日	つがる市屏風山	田小屋野貝塚 つがる市教育 委員会社会教 育文化課高橋 隆治課長	縄文世界遺産登録候補田小屋野貝塚調査研究。	110
令和3年7月15日	青森市三内丸山	三内丸山遺跡 センター 保存活用課長 小笠原雅行氏	特別史跡三内丸山遺跡調査研究。	112
令和3年7月17日	中泊町小泊折腰	中泊ビーチサッ カーフェスタ 川山光則委員 長	第26回ビーチサッカーフェスタ参加と関係者と今 後のスポーツ振興について意見交換。	113
令和3年7月20日	七戸町貝塚家の 前	ニッ森貝塚史跡 公園 七戸町世界遺 産対策室小林 学芸員	世界遺産登録候補、ニッ森貝塚調査研究。	114
令和3年7月21日	五所川原市幾世 森	市交通安全対 策協議会	令和3年度交通安全五所川原市民大会出席(意見 交換)。	115
令和3年7月21日	青森市長島	民主連合会派	所属会派の事務用品の購入等に要する経費に充 てるための政務活動調査事務費(7月分)	116
令和3年7月27日	青森市新町 東奥日報新町ビ ル	世界遺産登録 大会	北海道北東北の縄文遺跡群の世界文化遺産決定 に立ち会う(三村知事他関係者各位)。	121
令和3年7月28日	青森市長島	三村知事	青森県ユネスコ協会役員の方々と三村知事との世 界遺産登録についての今後の課題等について意 見交換、議連として立ち会う。	125
令和3年8月3日	弘前市大森勝山 つがる市木造 亀ヶ岡	弘前市、大森勝 山遺跡。つがる 市、亀ヶ岡石器 時代遺跡。	「北海道、北東北の縄文遺跡群」各17遺跡群を調 査研究	133
令和3年8月20日	青森市長島	民主連合会派	所属会派の事務用品の購入等に要する経費に充 てるための政務活動調査事務費(8月分)	140

第3号様式(第2条関係)

(その2)県内における宿泊を伴わない政務活動用

政務活動実績報告書

議員名 今 博

経 費	調査研究費			
年 月 日	場 所	訪 問 先 等	概 要	整理番号
令和3年9月1日	青森市長島	県庁財政課 吉本サブマネージャー	第307回定例議会一般質問、質疑内容打合せ。	164
令和3年9月2日	青森市長島	県庁財政課 吉本サブマネージャー	第307回定例議会一般質問、質疑内容打合せ。	165
令和3年9月3日	青森市長島	県庁財政課 吉本サブマネージャー	第307回定例議会一般質問、質疑内容打合せ。	167
令和3年9月6日	青森市長島	県庁財政課 吉本サブマネージャー 商工政策課 長谷川サブマネ	第307回定例議会一般質問、質疑内容打合せ。	168
令和3年9月7日	青森市長島	県庁財政課 吉本サブマネ エネルギー開発振興課長谷川サブマネ	第307回定例議会一般質問、質疑内容打合せ。	169
令和3年9月7日	-	-	8月3日より6日にかけて北海道・北東北の縄文遺跡群調査に係る実体写真及び8月25日大雨による下北地区災害現況写真に係る現像代。	170
令和3年9月8日	青森市長島	県庁医療薬務課赤石サブマネージャー	第307回定例議会一般質問、質疑内容打合せ。	171
令和3年9月10日	青森市長島	県庁農産園芸課北野サブマネージャー他	第307回定例議会一般質問、質疑内容打合せ。	173
令和3年9月13日	青森市長島	県庁世界文化遺産登録推進室 渡辺グループマネージャー	第307回定例議会一般質問、質疑内容打合せ。	175
令和3年9月14日	青森市長島	県庁農産園芸課北野サブマネージャー他	第307回定例議会一般質問、質疑内容打合せ。	176
令和3年9月16日	青森市長島	民主連合会派	所属会派の事務用品の購入等に要する経費に充てるための政務活動調査事務費(9月分)	179
令和3年10月2日	中泊町高値字小金石	中里高校担当者	県立中里高校閉校式典並び高校再編について意見交換。	191

第3号様式(第2条関係)

(その2)県内における宿泊を伴わない政務活動用

政務活動実績報告書

議員名 今 博

経 費	調査研究費			
年 月 日	場 所	訪 問 先 等	概 要	整理番号
令和3年10月5日	青森市長島	民主連合会派	所属会派の事務用品の購入等に要する経費に充てるための政務活動調査事務費(10月分)	193
令和3年10月6日	青森市長島	県こどもみらい課篠田GM	10月12日決算特別委員会レクチャー。	194
令和3年10月8日	五所川原市布屋町	五所川原市長	青森県への令和4年度重点事業要望事項に関する説明会意見交換。	195
令和3年10月15日	つがる市柏広須松本 ハーモニー未来館	県教育庁の各メンバー他	県高校改革推進計画地区懇談会に出席。	197
令和3年10月26日	五所川原市市浦 相内コミセン市浦	五所川原市市長	令和3年度市浦地区地域住民懇談会出席。	202
令和3年10月27日	五所川原市金木 菅原 金木公民館	五所川原市市長	令和3年度金木地域住民懇談会。	203
令和3年10月28日	五所川原市一ツ 谷中央公民館	五所川原市市長	令和3年度五所川原地域住民懇談会出席。	205
令和3年10月28日	中泊町中里紅葉 坂パルナス	中泊町老人クラブの方々	令和3年度中泊町敬老会出席と意見交換。	206
令和3年11月1日	青森市長島	県庁商工政策課原グループマネージャー	11月19日開催予定 商工労働観光エネルギー委員会レクチャー、質問事項打合せ。	211
令和3年11月3日	弘前市下白銀町	弘前市民会館	第31回青森県文化祭参加と関係者との文化交流について意見交換。	212
令和3年11月8日	青森市長島	県庁原子力立地対策課亀田グループマネージャー	商工労働観光エネルギー委員会におけるレクチャー 経済産業大臣と知事会談の内容についてレクチャー 最終処分地等々。	213
令和3年11月9日	青森市長島	県庁商工政策課原グループマネージャー	商工労働観光エネルギー委員会質疑レクチャー 中小企業向け事業継続支援金について。	214

第3号様式(第2条関係)

(その2)県内における宿泊を伴わない政務活動用

政務活動実績報告書

議員名 今 博

経 費	調査研究費			
年 月 日	場 所	訪 問 先 等	概 要	整理番号
令和3年11月11日	青森市長島	県庁原子力立地対策課亀田グループマネージャー エネルギー開発振興課長尾サブマネージャー	経済産業大臣と三村知事会談内容についてレクチャー。	216
令和3年11月19日	青森市長島	民主連合会派	所属会派の事務用品の購入等に要する経費に充てるための政務活動調査事務費(11月分)	222
令和3年12月3日	深浦町深浦苗代沢深浦町役場	深浦町長 吉田 満氏	米軍三沢基地所属F-16戦闘機による深浦地区に燃料タンク投棄事案に対し町長と意見交換と現場視察。	234
令和3年12月7日	青森市長島	民主連合会派	所属会派の事務用品の購入等に要する経費に充てるための政務活動調査事務費(12月分)	235
令和3年12月14日	青森市長島	県庁畜産課 村井課長代理	県内発生 of 鳥インフルエンザの発生状況と対応についてレクチャー。	244
令和3年12月26日	五所川原市幾世森	オルテンシア	令和3年五所川原市成人式に出席。	250
令和3年12月27日	青森市長島	県庁農林水産政策課 今サブマネージャー	農村型地域運営組織形成推進事業についてレクチャー。	251
令和4年1月4日	五所川原市離田町プラザマリユウ	五所川原市、 五所川原市商工会議所	令和4年新年祝賀会(五所川原市、五所川原市商工会議所主催)参加と意見交換。	260
令和4年1月9日	五所川原市幾世森オルテンシア	五所川原市、 五所川原市教育委員会	令和4年五所川原市成人式参加と20歳の青年との意見交換。	264
令和4年1月10日	つがる市柏ハーモニー未来館	(有)サンアップル醸造ジャパン	モホドリ蒸留研究所完成披露調査研究と意見交換。	265
令和4年1月11日	青森市長島	誘客交流課 松尾GM	商工労働観光エネルギー委員会質疑について調査。	266
令和4年1月13日	青森市長島	エネルギー開発振興課 長尾サブマネ	商工労働観光エネルギー常任委員会質疑について調査。	267

第3号様式(第2条関係)

(その2)県内における宿泊を伴わない政務活動用

政務活動実績報告書

議員名 今 博

経 費	調査研究費			
年 月 日	場 所	訪 問 先 等	概 要	整理番号
令和4年1月16日	五所川原市離田町プラザマリユウ	五所川原青年会議所	五所川原青年会議所2022年新年会出席と意見交換会。	268
令和4年1月18日	青森市長島	誘客交流課 松尾GM	商工労働観光エネルギー委員会質疑に向けておでかけキャンペーン事業についてレクチャー。	269
令和4年1月19日	青森市長島	商工政策課 長谷川GM	事業復活支援金(国の制度)概要について聞き取り。	270
令和4年1月20日	青森市長島	商工政策課 長谷川GM	昨年実施した中小企業庁(東京)への陳情活動についてその後の動きについて聞き取り。	271
令和4年1月21日	青森市長島	民主連合会派	所属会派の事務用品の購入等に要する経費に充てるための政務活動調査事務費(1月分)	273
令和4年1月24日	青森市長島	世界文化遺産登録推進室 野上主幹	世界文化遺産縄文の里登録後の青森県としての今後の課題について政務調査の結果を反映した論点について調査研究をした。	276
令和4年1月25日	青森市長島	交通政策課 渡辺サブマネ	新聞報道で第2青函トンネルの必要性の議論があったことに対してその可能性について調査研究を行った。	278
令和4年1月27日	青森市長島	商工政策課 長谷川サブマネージャー	蔓延防止発令に伴う弘前飲食店の協力金の内容について調査研究。	284
令和4年2月1日	青森市長島	世界文化遺産登録推進室 野上主幹	北海道北東北の縄文遺跡群登録記念フォーラムオンライン配信参加	288
令和4年2月3日	青森市長島	県道路課 鈴木課長補佐	県内豪雪道路除雪費専決処分について聴取	289
令和4年2月7日	青森市長島	日本共産党県民主役の会	蔓延防止等適用について三会派の会合	291
令和4年2月8日	青森市長島	健康福祉部長 奈須下淳 危機管理局长 橋本恭男	新たな蔓延防止適用について要請、意見交換	292

第3号様式(第2条関係)

(その2)県内における宿泊を伴わない政務活動用

政務活動実績報告書

議員名 今 博

経 費		調査研究費		
年 月 日	場 所	訪 問 先 等	概 要	整理番号
令和4年2月10日	青森市長島	商工政策課 長谷川サブマネージャー	2月21日開催商工労働観光エネルギー常任委員会の質疑打合せ	293
令和4年2月14日	青森市長島	エネルギー局 開発振興課 長尾サブマネージャー	2月21日開催商工労働観光エネルギー常任委員会への打合せ	296
令和4年2月15日	青森市長島	労政能力開発課 今村グループマネージャー	むつ市アツギ東北閉鎖に伴う雇用対策についてレクチャー	297
令和4年2月16日	青森市長島	エネルギー局 開発振興課 長尾サブマネージャー	洋上風力発電事業について今後の状況等についてレクチャー	298
令和4年2月21日	青森市長島	民主連合会派	所属会派の事務用品の購入等に要する経費に充てるための政務活動調査事務費(2月分)	301
令和4年3月1日	五所川原市港船越	五所川原工業高校	第57回県立五所川原工業高校卒業式出席と校長との意見交換	312
令和4年3月14日	青森市長島	県議会	県議会予算特別委員会傍聴	314
令和4年3月15日	青森市長島	県議会	県議会予算特別委員会傍聴	317
令和4年3月17日	青森市長島	県庁地域産業課 田沢主幹 労政能力開発課 今村GM	3月18日開催の商工労働観光エネルギー委員会質疑打合せ	318
令和4年3月18日	青森市長島	民主連合会派	所属会派の事務用品の購入等に要する経費に充てるための政務活動調査事務費(3月分)	319
令和4年3月22日	青森市長島	県議会議会事務局調査課 相馬副参事	県議会議員の他の職責に関して兼業の法的実態調査	323
令和4年3月29日	青森市長島	県財政課 吉本サブマネージャー	新年度総務・企画・危機管理常任委員会の質疑内容事案の範囲について打合せ	332

支出証明書

NO. 1

経費		広聴広報費				
整理番号	支出年月日	支出額	支出先	品名	事業名、使途及び内容	備考
1	3.4.1	2,000	0	ガソリン代	令和3年度新年度予算に係る政策概略について県政報告 3.4.1 五所川原市金木町、中泊町	自宅→80km×25円
3	3.4.2	1,500	0	ガソリン代	令和3年度新年度予算に係る政策概略について県政報告 3.4.2 五所川原市飯詰、広田地区	自宅→60km×25円
4	3.4.3	1,250	0	ガソリン代	令和3年度新年度予算に係る政策概略について県政報告 3.4.3 弘前駅前	自宅→50km×25円
5	3.4.5	1,250	0	ガソリン代	令和3年度新年度予算に係る政策概略について県政報告 3.4.5 五所川原市神山、若宮地区	自宅→50km×25円
6	3.4.6	1,000	0	ガソリン代	令和3年度新年度予算に係る政策概略について県政報告 3.4.6 五所川原市松島、新宮地区	自宅→40km×25円
11	3.4.10	1,750	0	ガソリン代	令和3年度新年度予算に係る政策概略について県政報告 3410 中泊町小泊	自宅→70km×25円
42	3.5.1	375	0	ガソリン代	県政報告街宣、商店主との意見交換 3.5.1 五所川原市本町	自宅→15km×25円
43	3.5.2	750	0	ガソリン代	県政報告街宣、商店主との意見交換 3.5.2 五所川原市金木町朝日山	自宅→30km×25円
44	3.5.3	1,250	0	ガソリン代	県政報告街宣、商店主との意見交換 3.5.3 中泊町中里紅葉坂	自宅→50km×25円
45	3.5.4	1,500	0	ガソリン代	県政報告街宣、商店主との意見交換 3.5.4 五所川原市金木町朝日山、市浦 中泊町相内	自宅→60km×25円
46	3.5.5	2,000	0	ガソリン代	県政報告街宣、商店主との意見交換 3.5.5 中泊町下前、小泊	自宅→80km×25円
78	3.6.3	750	0	ガソリン代	県議会6月定例会質問内容街宣 3.6.3 五所川原市唐笠柳他	自宅→30km×25円
80	3.6.5	250	0	ガソリン代	連合青森役員と労働問題について街宣活動 3.6.5 五所川原市唐笠柳他	自宅→10km×25円
180	3.9.19	250	0	ガソリン代	第307回定例会に向けての質疑内容報告街宣 3.9.19 五所川原市唐笠柳、エルムショッピングセンター前	自宅→10km×25円
181	3.9.20	750	0	ガソリン代	第307回定例会に向けての質疑内容報告街宣 3.9.20 五所川原市金木町沢部スーパーストア金木前	自宅→30km×25円
311	4.2.12	1,250	0	ガソリン代	新年度に向けて新年度予算、政策課題について街頭より県政活動報告 4.2.12 中泊町中里	自宅→50km×25円
計		17,875				

上記のとおり相違ないことを証明します。

青森県議会議員

今 博



領収書等の写し集計表

経 費	広聴広報費				
整理番号	支出年月日	支出額	支出先	品名	備考
8	3.4.7	1,540	日本郵便(株)	切手代	
16	3.4.15	5,600	日本郵便(株)	切手代	
18	3.4.17	8,000	アルバイト	日当	
19	3.4.17	8,000	アルバイト	日当	
20	3.4.17	8,000	アルバイト	日当	
21	3.4.17	8,000	アルバイト	日当	
22	3.4.17	8,000	アルバイト	日当	
23	3.4.17	8,000	アルバイト	日当	
24	3.4.17	8,000	アルバイト	日当	
25	3.4.17	8,000	アルバイト	日当	
53	3.5.10	396,968	ワイエス(株)ミッド事業部	ポスティング代	
178	3.9.15	7,150	(有)サイト—スタジオ	青森県議会議員今博名刺	
221	3.11.17	6,300	日本郵便(株)	県政報告会開催案(ハガキ代)	
229	3.11.30	10,521	日本郵便(株)	県政報告会開催案(ハガキ代)	
259	4.1.3	3,245	(株)ヤマダデンキ	街宣県政報告用スピーカー電池	
290	4.2.3	5,000	合同会社アルファサポート	県政報告街宣用旗代	
295	4.2.11	2,461	(株)ヤマダデンキ	街宣用スピーカー電池代	
315	4.3.14	10,080	日本郵便(株)青森県庁内郵便局	県政報告レポートハガキ代	
326	4.3.25	320,166	ワイエス(株)ミッド事業部	県政報告レポート配布料	
334	4.3.30	958,222	合同会社アルファサポート	県政報告レポート制作、印刷、製本代	
335	4.3.30	88,888	合同会社アルファサポート	県政報告レポート配布料	
合 計		1,880,141			

第3号様式(第2条関係)

(その2)県内における宿泊を伴わない政務活動用

政務活動実績報告書

議員名 今 博

経 費	広聴広報費			
年 月 日	場 所	訪 問 先 等	概 要	整理番号
令和3年4月1日	五所川原市金木町、中泊町中里	農 家	令和3年度新年度予算に係る政策概略についての県政報告	1
令和3年4月2日	五所川原市飯詰、水野尾、稲実、広田	農 家	令和3年度新年度予算に係る政策概略についての県政報告	3
令和3年4月3日	弘前市駅前イトーヨーカドー	弘前商店街市民	令和3年度新年度予算に係る政策概略についての県政報告	4
令和3年4月5日	五所川原市神山、若宮、戸沢、小曲	五所川原市民	令和3年度新年度予算に係る政策概略についての県政報告	5
令和3年4月6日	五所川原市松島、新宮	五所川原市民	令和3年度新年度予算に係る政策概略についての県政報告	6
令和3年4月10日	五所川原市市浦、相内、中泊町小泊	五所川原市民、中泊町民	令和3年度新年度予算に係る政策概略についての県政報告	11
令和3年5月1日	五所川原市本町商店街	商店街県民	県政報告街宣、商工労働委員会での議論照会(新型コロナ対策中小企業対策について)意見聴取と対話、(県政レポート配布活動)	42
令和3年5月2日	五所川原市金木町朝日山	商店街県民	県政報告街宣、商工労働委員会での議論照会(新型コロナ対策中小企業対策について)意見聴取と対話、(県政レポート配布活動)	43
令和3年5月3日	中泊町中里紅葉坂	県民	県政報告街宣、商工労働委員会での議論照会(新型コロナ対策中小企業対策について)意見聴取と対話、(県政レポート配布活動)	44
令和3年5月4日	五所川原市金木町朝日山、市浦 中泊町相内	県民	県政報告街宣(新型コロナ対策についての県の対応について報告)	45
令和3年5月5日	中泊町下前、小泊	県民	県政報告街宣(新型コロナ対策についての県の対応について報告)	46
令和3年6月3日	五所川原市唐笠柳他	県民	県議会6月定例会質疑について県民へ報告	78

第3号様式(第2条関係)

(その2)県内における宿泊を伴わない政務活動用

政務活動実績報告書

議員名 今 博

経 費		広聴広報費		
年 月 日	場 所	訪 問 先 等	概 要	整理番号
令和3年6月5日	五所川原市唐笠柳他	県民	労働組合連合青森 秋田谷事務局長と共に労働問題について街宣	80
令和3年9月19日	五所川原市唐笠柳エルムショッピングセンター	県民	第307回定例会に臨んでの質問内容報告街宣	180
令和3年9月20日	五所川原市金木沢部スーパーストア金木前	県民	第307回定例会に臨んでの質問内容報告街宣	181
令和4年2月12日	中泊町中里紅葉坂	県民	新年度に向けて2月議会開催の予算案、政策の県政報告街宣	311
令和3年4月7日	—	—	県政報告レポート第2号を配付等をした。	8、16、18、19、20、21、22、23、24、25、53
令和3年9月15日	—	—	名刺作成並びに印刷	178
令和3年11月17日	—	—	県政報告会開催の日程案件についての通知のためのハガキ送付代	221,229
令和4年1月3日	—	—	県政報告該当演説用のスピーカー、発電の為電池購入代、その他県政報告用旗の購入代	259、290、295
令和4年3月14日	—	—	県政報告レポート第3号を配付等をした。	315、326、334、335

支出証明書

NO. 1

経 費		要請陳情等活動費				
整理 番号	支出年月日	支出額	支出先	品 名	事業名、使途及び内容	備考
172	3,9,9	1,500	0	ガソリン代	新型コロナウイルス対策につ いて三村知事へ陳情要請 3,9,9 青森市長島 青 森県庁	自宅→60km×25円
計		1,500				

上記のとおり相違ないことを証明します。

青森県議会議員

今 博



支 出 証 明 書

NO. 1

経 費		会議費					
整理 番号	支出年月日	支出額	支出先	品 名	事業名、使途及び内容	備考	
7	3.4.7	125	0	ガソリン代	県立五所川原工科高校入学式 3.4.7 五所川原市湊	自宅→5km×25円	
17	3.4.14	1,250	0	ガソリン代	中泊統合消防署安全祈願祭 出席 3.4.14 中泊町中里	自宅→50km×25円	
計		1,375					

上記のとおり相違ないことを証明します。

青森県議会議員

今 博



領収書等の写し集計表

経費	資料購入費		支出先	品名	備考	
	整理番号	支出年月日				支出額
	32	3.4.26	3,400	(株)半田新聞店	新聞購読料	東奥日報令和4年4月分
	33	3.4.27	930	日本共産党津軽地区委員会	新聞購読料	赤旗令和4年4月分
	34	3.4.27	3,100	陸奥新報販売店	新聞購読料	陸奥新報令和4年4月分
	68	3.5.30	3,400	(株)半田新聞店	新聞購読料	東奥日報令和3年5月分
	69	3.5.30	930	日本共産党津軽地区委員会	新聞購読料	赤旗令和3年5月分
	70	3.5.30	3,100	陸奥新報販売店	新聞購読料	陸奥新報令和3年5月分
	92	3.6.26	3,400	(株)半田新聞店	新聞購読料	東奥日報令和3年6月分
	93	3.6.26	930	日本共産党津軽地区委員会	新聞購読料	赤旗令和3年6月分
	94	3.6.26	3,100	陸奥新報販売店	新聞購読料	陸奥新報令和3年6月分
	122	3.7.28	3,400	(株)半田新聞店	新聞購読料	東奥日報令和3年7月分
	123	3.7.28	930	日本共産党津軽地区委員会	新聞購読料	赤旗令和3年7月分
	124	3.7.28	3,100	陸奥新報販売店	新聞購読料	陸奥新報令和3年7月分
	130	3.8.2	2,310	くまさわ書店五所川原店	東北道路地図帳	
	153	3.8.26	3,400	(株)半田新聞店	新聞購読料	東奥日報令和3年8月分
	154	3.8.26	930	日本共産党津軽地区委員会	新聞購読料	赤旗令和3年8月分
	155	3.8.26	3,100	陸奥新報販売店	新聞購読料	陸奥新報令和3年8月分
	184	3.9.25	3,400	(株)半田新聞店	新聞購読料	東奥日報令和3年9月分
	185	3.9.25	930	日本共産党津軽地区委員会	新聞購読料	赤旗令和3年9月分
	186	3.9.25	3,100	陸奥新報販売店	新聞購読料	陸奥新報令和3年9月分
	207	3.10.29	3,400	(株)半田新聞店	新聞購読料	東奥日報令和3年10月分
	208	3.10.29	930	日本共産党津軽地区委員会	新聞購読料	赤旗令和3年10月分
	209	3.10.29	3,100	陸奥新報販売店	新聞購読料	陸奥新報令和3年10月分
	226	3.11.26	3,400	(株)半田新聞店	新聞購読料	東奥日報令和3年11月分
	227	3.11.26	930	日本共産党津軽地区委員会	新聞購読料	赤旗令和3年11月分
	228	3.11.26	3,100	陸奥新報販売店	新聞購読料	陸奥新報令和3年11月分
	合計		61,750			

領収書等の写し集計表

経 費	事務所費		支出先	品名	備考
	整理番号	支出年月日			
2	3.4.2	1,098	東北電力(株)	電気代(3月分)	
9	3.4.9	3,886	(株)昭和プロパン商会	灯油代(3月分)	
26	3.4.20	1,036	五所川原市上下水道部経営管理課	水道代(3月分)	
35	3.4.27	183	(株)木村燃料	ガス代(4月分)	
49	3.5.7	1,122	東北電力(株)	電気代(4月分)	
65	3.5.27	3,549	(株)昭和プロパン商会	灯油代(5月分)	
66	3.5.27	183	(株)木村燃料	ガス代(5月分)	
77	3.6.2	1,279	東北電力(株)	電気代(5月分)	
95	3.6.28	183	(株)木村燃料	ガス代(6月分)	
100	3.7.2	1,330	東北電力(株)	電気代(6月分)	
126	3.7.26	183	(株)木村燃料	ガス代(7月分)	
132	3.8.3	1,620	東北電力(株)	電気代(7月分)	
141	3.8.20	1,036	五所川原市上下水道部経営管理課	水道代(7月分)	
156	3.8.27	183	(株)木村燃料	ガス代(8月分)	
157	3.8.27	3,504	(株)昭和プロパン商会	灯油代(8月分)	
166	3.9.2	1,597	東北電力(株)	電気代(8月分)	
182	3.9.21	1,318	五所川原市上下水道部経営管理課	水道代(8月分)	
192	3.10.4	1,561	東北電力(株)	電気代(9月分)	
198	3.10.20	1,250	五所川原市上下水道部経営管理課	水道代(9月分)	
204	3.10.27	366	(株)木村燃料	ガス代(10月分)	
231	3.11.2	1,332	東北電力(株)	電気代(10月分)	
232	3.11.22	1,089	五所川原市上下水道部経営管理課	水道代(10月分)	
233	3.12.2	1,350	東北電力(株)	電気代(11月分)	
243	3.12.13	3,127	(株)昭和プロパン商会	灯油代(11月分)	
245	3.12.20	1,036	五所川原市上下水道部経営管理課	水道代(11月分)	
合 計		34,401			

領収書等の写し集計表

経 費	事務所費		支出先	品名	備考
	整理番号	支出年月日			
255	3,12,28	183	(株)木村燃料	ガス代(12月分)	
261	4,1,5	1,195	東北電力(株)	電気代(12月分)	
262	4,1,5	3,666	(株)昭和プロパン商会	灯油代(12月分)	
272	4,1,20	1,036	五所川原市上下水道部経営管理課	水道代(12月分)	
282	4,1,27	183	(株)木村燃料	ガス代(1月分)	
283	4,1,27	4,893	(株)昭和プロパン商会	灯油代(1月分)	
286	3,7,20	876	五所川原市上下水道部経営管理課	水道代(6月分)	
287	3,11,29	183	(株)木村燃料	ガス代(11月分)	
300	4,2,21	1,196	五所川原市上下水道部経営管理課	水道代(1月分)	
302	4,2,24	4,658	(株)昭和プロパン商会	灯油代(2月分)	
309	4,2,28	183	(株)木村燃料	ガス代(2月分)	
327	4,3,27	5,666	(株)昭和プロパン商会	灯油代(3月分)	
331	4,3,28	183	(株)木村燃料	ガス代(3月分)	
合 計		24,101			

領収書等の写し集計表

経費	事務費		支出先	品名	備考
	整理番号	支出年月日			
12	3.4.5	4,092	シャープファイナンス(株)	コピー機年間賃貸料	
28	3.4.20	4,521	(株)成田本店	ファイル代	
29	3.4.22	1,622	NTTファイナンス(株)	電話代(4月分)	0173-33-1227
30	3.4.22	2,651	NTTファイナンス(株)	電話代(4月分)	0173-35-4977
36	3.4.27	220	ダイソーイオンモールつかる柏店	ファイル代	
37	3.4.30	183	ダイソーイオンモールつかる柏店	クリップ、封筒	
62	3.5.24	2,656	NTTファイナンス(株)	電話代(5月分)	0173-35-4977
63	3.5.24	1,596	NTTファイナンス(株)	電話代(5月分)	0173-33-1227
85	3.6.16	935	(株)成田本店	議員活動ファイル代	
87	3.6.22	2,653	NTTファイナンス(株)	電話代(6月分)	0173-35-4977
88	3.6.22	1,673	NTTファイナンス(株)	電話代(6月分)	0173-33-1227
90	3.6.25	1,575	県庁消費生活協同組合	政務調査フィルム現像代	
97	3.6.30	530	(株)コメリパワー五所川原	コピー用紙	
101	3.7.6	1,470	街のカメラやさん五所川原布屋町店	インスタントカメラ代	政務調査用
108	3.7.13	1,470	街のカメラやさん五所川原布屋町店	インスタントカメラ代	政務調査用
111	3.7.15	1,735	街のカメラやさん五所川原布屋町店	カメラ現像代	政務調査用
117	3.7.26	2,636	NTTファイナンス(株)	電話代(7月分)	0173-35-4977
118	3.7.26	1,706	NTTファイナンス(株)	電話代(7月分)	0173-33-1227
119	3.7.26	3,405	キャノンマーケティングジャパン(株)	コピー機カウンター保守料金	
131	3.8.2	1,470	街のカメラやさん五所川原布屋町店	インスタントカメラ代	
143	3.8.22	7,151	(株)ヤマダデンキ	デジタルカメラ購入	
145	3.8.23	2,648	NTTファイナンス(株)	電話代(8月分)	0173-35-4977
146	3.8.23	1,680	NTTファイナンス(株)	電話代(8月分)	0173-33-1227
183	3.9.24	3,252	キャノンマーケティングジャパン(株)	コピー機カウンター保守料金	8月分
188	3.9.24	2,654	NTTファイナンス(株)	電話代(9月分)	0173-35-4977
合計		56,184			

領収書等の写し集計表

経費	事務費				
	整理番号	支出年月日	支出額	支出先	品名
189	3,9,24	1,616	NTTファイナンス(株)	電話代(9月分)	0173-33-1227
200	3,10,22	2,637	NTTファイナンス(株)	電話代(10月分)	0173-35-4977
201	3,10,22	1,699	NTTファイナンス(株)	電話代(10月分)	0173-33-1227
224	3,11,29	2,654	NTTファイナンス(株)	電話代(11月分)	0173-35-4977
225	3,11,29	1,629	NTTファイナンス(株)	電話代(11月分)	0173-33-1227
246	3,12,23	1,175	キャノンマーケティングジャパン(株)	コピー機カウンター保守料金	11月分
253	3,12,28	2,663	NTTファイナンス(株)	電話代(12月分)	0173-35-4977
254	3,12,28	1,584	NTTファイナンス(株)	電話代(12月分)	0173-33-1227
274	4,1,24	2,645	NTTファイナンス(株)	電話代(1月分)	0173-35-4977
275	4,1,24	1,607	NTTファイナンス(株)	電話代(1月分)	0173-33-1227
294	4,2,10	1,507	(株)成田本店	書類ファイル代	
306	4,2,22	2,651	NTTファイナンス(株)	電話代(2月分)	0173-35-4977
307	4,2,22	1,783	NTTファイナンス(株)	電話代(2月分)	0173-33-1227
316	4,3,14	1,507	(株)成田本店	ファイル代	
320	4,3,20	3,315	ケーズデンキつがる柏店	インクカートリッジ	
321	4,3,22	2,665	NTTファイナンス(株)	電話代(3月分)	0173-35-4977
322	4,3,22	1,712	NTTファイナンス(株)	電話代(3月分)	0173-33-1227
324	4,3,23	1,076	キャノンマーケティングジャパン(株)	カウンター保守料金	2月分
合計		36,125			

領収書等の写し集計表

経 費	人件費		支出先	品名	備考
	整理番号	支出年月日			
	38	3.4.30	80,000	政務活動補助職員	給与(4月分)
	74	3.5.30	80,000	政務活動補助職員	給与(5月分)
	98	3.6.30	80,000	政務活動補助職員	給与(6月分)
	127	3.7.30	80,000	政務活動補助職員	給与(7月分)
	158	3.8.30	80,000	政務活動補助職員	給与(8月分)
	190	3.9.30	80,000	政務活動補助職員	給与(9月分)
	210	3.10.30	80,000	政務活動補助職員	給与(10月分)
	230	3.11.30	80,000	政務活動補助職員	給与(11月分)
	256	3.12.30	80,000	政務活動補助職員	給与(12月分)
	285	4.1.30	80,000	政務活動補助職員	給与(1月分)
	310	4.2.28	80,000	政務活動補助職員	給与(2月分)
	333	4.3.30	80,000	政務活動補助職員	給与(3月分)
合 計			960,000		